

3. カナダ ブリティッシュ・コロンビア州

(1) IR・カジノの概況

1) IR・カジノ導入の背景^{1,2}

カナダでは、1892 年以降、連邦法の犯罪規約（Criminal Code）に基づき、競馬以外のギャンブルを全て禁止していたが、1965 年に犯罪規約を改正し、連邦政府と州政府が共同で宝くじを提供することを可能とした。1970 年代に入ると、州政府はギャンブルの多様化に向けて、連邦政府と規定改正の交渉を始めた。

1985 年に、州政府が単独でギャンブルを提供することにつき連邦政府と州政府との間で漸く合意に達し、当該合意に基づいて犯罪規約第 207 条が修正された。現在では連邦法の犯罪規約（Criminal Code）の第 7 章（Disorderly Houses, Gaming and Betting）において、カナダ全土におけるギャンブルを原則禁止（第 201-206 条）とした上で、第 207 条に基づきカナダ全土において州政府の判断でギャンブル施設の運営・管理を可能と規定している。

ブリティッシュ・コロンビア州では、1974 年にカナダ西部において宝くじを運営するためにマニトバ州、サスカチワン州、アルバータ州と連携し西カナダ宝くじ基金（Western Canada Lottery Foundation）が設立され、初のギャンブルとして宝くじの販売を開始した。その後、1985 年の犯罪規約の修正を受け、ブリティッシュ・コロンビア州のギャンブルを単独で管理する公共企業体（Crown Corporation）³である、ブリティッシュ・コロンビア宝くじ公社（British Columbia Lottery Corporation、以下「BCLC」とする。）が設立され、1997 年にスロット機器の運営・管理を開始し、1998 年よりカジノ施設にテーブルゲームを導入すると同時にカジノ施設の運営を開始している。

2) IR・カジノ施設一覧⁴

ブリティッシュ・コロンビア州には、現在カジノ施設は 17 施設（うち、2 施設（※）については競馬場内のカジノ施設）ある。

以下、ブリティッシュ・コロンビア州内のカジノ施設一覧とその所在地である。

表 3-1 ブリティッシュ・コロンビア州のカジノ施設一覧

地域	市町村	カジノ施設名
メトロバンクーバー	Langley	① Cascades Casino
	Surrey	② Elements Casino Surrey ※
	Burnaby	③ Grand Villa Casino

¹ <http://corporate.bclc.com/who-we-are/our-history.html>

² Rhys Stevens, "Canada's Risky Business: A Canadian Guide to Selected Gambling Industry Sources"

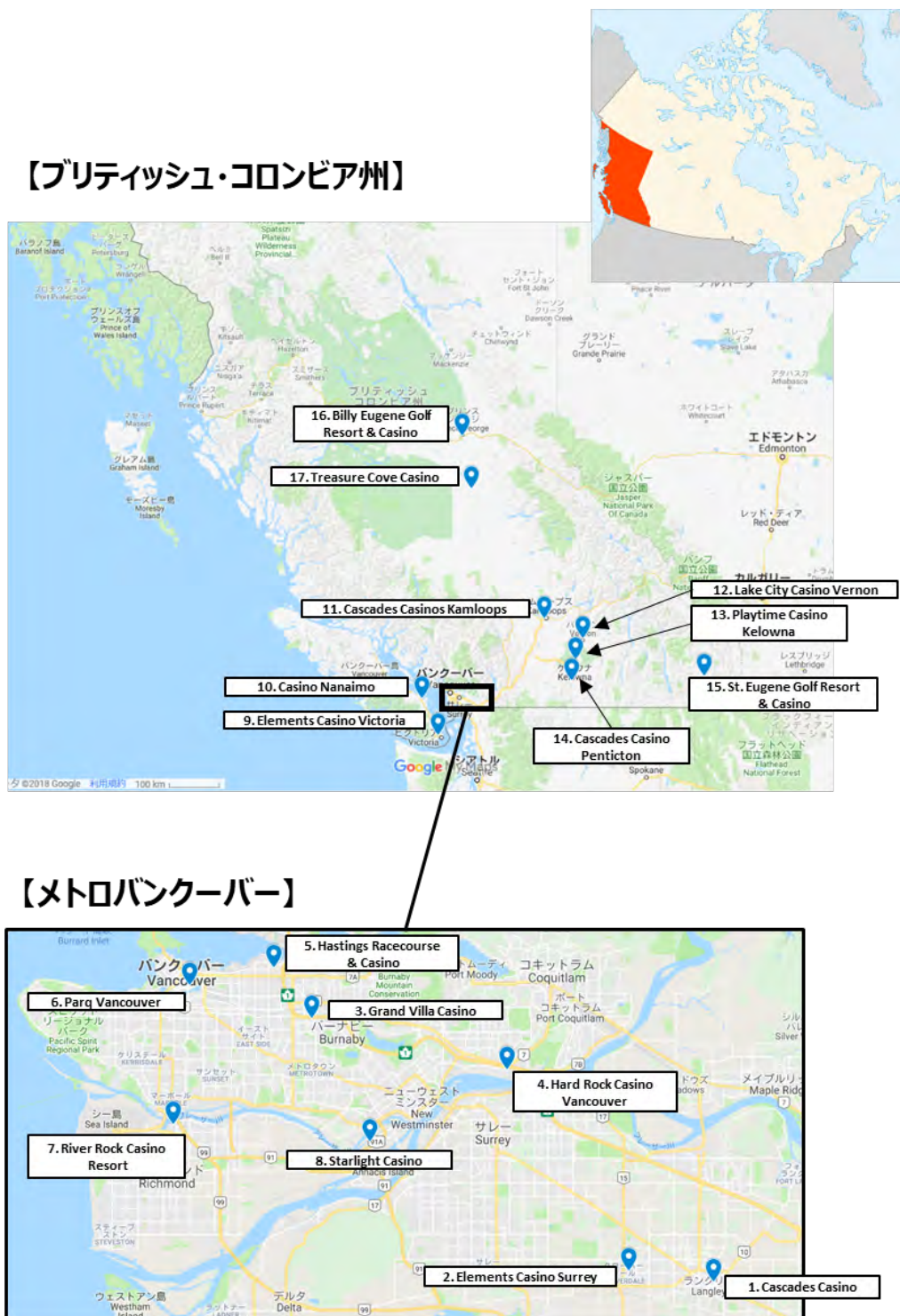
³ 公共企業体（Crown Corporation）とは、カナダの連邦法及び州法に基づいて設置される政府全額出資の企業のことであり、BCLC はいわゆる州営公社である。

⁴ <https://corporate.bclc.com/what-we-do/casinos/about-casinos.html>

地域	市町村	カジノ施設名
	Coquitlam	④ Hard Rock Casino Vancouver
	Vancouver	⑤ Hastings Racecourse & Casino ※
	Vancouver	⑥ Parq Vancouver
	Richmond	⑦ River Rock Casino Resort
	New Westminster	⑧ Starlight Casino
バンクーバー島	Victoria	⑨ Elements Casino Vitoria
	Nanaimo	⑩ Casino Nanaimo
オカナガン (Okanagan)	Kamloops	⑪ Cascades Casinos Kamloops
	Vernon	⑫ Lake City Casino Vernon
	Kelowna	⑬ Playtime Casino Kelowna
	Penticton	⑭ Cascades Casino Penticton
クートニー (Kootenays)	Cranbrook	⑮ St. Eugene Golf Resort & Casino
北部ブリティッシュ・コロンビア (Northern BC)	Quesnel	⑯ Billy Barker Casino Hotel
	Prince George	⑰ Treasure Cove Casino

(出典：あずさ監査法人作成)

図 3-1 ブリティッシュ・コロンビア州のカジノ施設所在地



(出典：Google Map によりあずさ監査法人作成)

(2) 責任あるギャンリング対策

① 責任あるギャンリング対策関連法令等

1) カジノを規制する法規等

カナダでは州ごとにギャンブルを規制している。ブリティッシュ・コロンビア州では、ゲーミング規制法（Gaming Control Act）及びゲーミング規制規則（Gaming Control Regulation）においてギャンブル全般を規制しており、ギャンブルの 1 つとしてカジノを規制している。この他、訓令として、ゲーミング規制法に基づき大臣指示（Minister's Directive）やゲーミングポリシー・執行部（Gaming Policy and Enforcement Branch、以下「GPEB」とする。14 ページ参照）のジェネラル・マネージャー指示（General Manager's Directive）がある他、GPEB のジェネラル・マネージャーが作成する公益に資する基準（Public Interest Standards）がある。

大臣が、GPEB のジェネラル・マネージャーに対して一般政策に関する事項につき文書にて指示を出した場合、ジェネラル・マネージャーは当該大臣指示を遵守の上、公衆縦覧に供しなければならない（ゲーミング規制法第 26 条）。GPEB のジェネラル・マネージャーが、GPEB 及び（または）BCLC に対してゲーミング活動の範囲・種類、セキュリティ基準に関する問題、新規ゲーミング施設または移転に関する提案、ギャンブル関連問題への対策等に関してジェネラル・マネージャー指示を出した場合、遵守が義務付けられている（同法第 28 条第 1 項、第 2 項）。加えて、GPEB のジェネラル・マネージャーは、ゲーミング産業界のためにゲーミング施設における広告・ゲーミング種類・政策等のゲーミング運営に関し公益に資する基準を作成することができる（同第 27 条第 2 項（d））。公益に資する基準は現在 4 つ作成されており、BCLC、サービス供給業者、コミュニティ・ゲーミングセンター⁵等に対して適用される。

ブリティッシュ・コロンビア州のカジノを規制することを目的とした主な法規等は、以下のとおりである。

表 3-2 ブリティッシュ・コロンビア州のカジノを規制する主な法規等

規制 レベル	名称	概要
法令	ゲーミング規制法 (Gaming Control Act)	ブリティッシュ・コロンビア州のギャンブル全般の規制及び運用方法を規定する法令である。
規則 ⁶	ゲーミング規制規則 (Gaming Control Regulation)	ゲーミング規制法の下、さらに詳細を規定した規則である。
訓令	大臣指示 (Minister's Directive)	大臣が GPEB のジェネラル・マネージャーや BCLC に対する指示を作成している。

⁵ コミュニティ・ゲーミングセンターは、2004 年にチャリティーゲーミングの活性化を目的として政府主導で導入されたカジノ施設より小規模で地域密着型のギャンブル施設である。古いピンゴホールを改装し、ピンゴ・Keno・スロットの他、食事等のエンターテインメント要素を加えた。

⁶ 規則（Regulation）は、カナダ議会によって制定された法令（Act）の趣旨を実行するために制定されるものである。規則には、法令よりも詳細な定義、ライセンス要件、パフォーマンス、免除、書面の記載様式等の具体的なガイドラインが含まれる。

規制 レベル	名称	概要
	ジェネラル・マネージャー指示 (General Manager's Directive)	GPEB のジェネラル・マネージャーが BCLC に対する指示を作成している。
公益に資する基準	広告及びマーケティング基準 (Advertising and Marketing Standards)	州の全般的責任あるギャンブリング戦略の一環として作成しており、全てのギャンブル関連の広告は当該基準に記載の州の運用基準の遵守が義務づけられている。
	セキュリティー及び安全基準 (Security and Surveillance Standards)	公益の利益を保護するための州のコミットメントの 1 つであり、全てのカジノ施設に適用される。
	責任あるギャンブリング基準 (Responsible Gambling Standards)	州の全般的責任あるギャンブリング戦略の一環として作成しており、BCLC が管理、運営するカジノ、宝くじ、競馬等のギャンブルに適用される PartA と慈善ゲームイベント ⁷ に適用される PartB とから構成されており、カジノ施設は PartA につき遵守が義務付けられている。
	マネー・ロンダリング独立レビュー：付託条項 (Independent Review of Money Laundering - Terms of Reference)	司法長官は、GPEB の助言に基づきマネー・ロンダリング及び組織犯罪問題を扱う独立の専門家を任命しており、付託条項では問題が発生した場合の大臣への助言内容及び司法長官へのレビュー報告等が記載されている。

(出典：あずさ監査法人作成)

2) 責任あるギャンブリング対策関連の法規等

ブリティッシュ・コロンビア州の責任あるギャンブリング対策関連の法規等は、主として、公益に資する基準の責任あるギャンブリング基準（Responsible Gambling Standards⁸、以下「RG 基準」とする。）に記載されている。

RG 基準の主な目的は、以下のとおりである。

- ・ ブリティッシュ・コロンビア州におけるゲーミングの責任ある管理及び提供

⁷ 慈善ゲームイベントは、連邦法の犯罪規約に基づき、州の評議会の副知事（Lieutenant Governor）等により認可された慈善団体等が慈善目的でギャンブルを実施する場合には合法と規定している（犯罪規約第 207 条第 1 項（b））。

⁸ <https://www2.gov.bc.ca/assets/gov/sports-recreation-arts-and-culture/gambling/responsible-gambling/stds-responsible-gambling.pdf>

- ・ 責任あるギャンブリングに関わる役割と責任の共通理解
- ・ 個人及びコミュニティの権利を尊重するギャンブル慣行及び環境の形成
- ・ ゲーミング製品及びサービスの提供のための安全で支援的な環境（Safe and Supportive Environment）の形成
- ・ インフォームド・チョイス（Informed Choice）に基づくギャンブル参加意思決定
- ・ ギャンブル関連のリスクの最小化
- ・ ギャンブルにより負の影響を受けている者に対する適時・効果的な情報及び支援へのアクセス

また、RG 基準の PartA では、BCLC 及びサービス供給業者が遵守すべき責任あるギャンブリング活動（Responsible Gambling Practices）を規定しており、主な記載内容は、以下のとおりである。

表 3-3 責任あるギャンブリング基準（RG 基準）の主な記載内容

タイトル	概要
1. 広告及び宣伝	・ プリティッシュ・コロンビア州のゲーミング業界は、州のギャンブル業界に対する広告及びマーケティング基準に準拠しなければならない。 ・ 全ての広告は、ギャンブルにより悪影響を受ける潜在的可能性を考慮の上、責任をもって提供されなければならない。
2. インフォームド・チョイス	BCLC 及び全てのゲーミングサービス供給業者等は、顧客のインフォームド・チョイスを保証するため、ゲーミング・エリアにおいて以下の事項を目立つように掲示しなければならない。 ・ 州のヘルプライン及び GPEB が認可した BCLC の責任あるギャンブリング・メッセージまたは GameSense メッセージ ・ （全てのゲーミング施設の顧客サービス・エリア、トイレ及び ATM において）ギャンブルに関連する潜在的リスクの情報とギャンブル問題に関する支援先情報 ・ ゲーム、ルール、勝率等に関する重要で正確な情報 ・ （利用可能な施設において）自己申請に基づく入場制限プログラムに関する情報 ゲーミング施設では、顧客層を反映した言語にて責任・問題ギャンブリング情報が入手可能となるよう合理的努力をしなければならない。
3. 適切な応対 (Appropriate Response)	BCLC 及び全てのゲーミングサービス供給業者等は、以下を遵守しなければならない。

タイトル	概要
	・ 州の問題あるギャンブラー⁹及び予防スタッフからの要請に応えるとともに合理的連携を維持する。 ・ 顧客と対応するゲーミング施設のスタッフがギャンブルに関する悩みを抱えている可能性のある顧客を識別し、適切な対応が可能となる研修の受講を保証する。 ・ 各ゲーミング施設等に、 - a)ギャンブル関連問題及び（または）苦悩の兆候を示す顧客に利用可能な支援情報の提供 - b)顕著なギャンブル関連問題等の兆候を示す顧客等の特定の事案において、情報提供及び（または）支援機関への直接連絡等の直接介入を通じた適切な対応 - c)ギャンブル関連問題を抱えるゲーミングスタッフに適切なプログラム等の指示 等 が可能な特別な訓練を受けたスタッフを確保する。
4. 責任ある活動 (Responsible Practices)	BCLC 及び全てのゲーミングサービス供給業者等は、以下の目的のための方針、手続、研修を整備しなければならない。 ・ 未成年者があらゆるギャンブルへ参加することや、大人専用のゲーミング・エリアへ立ち入ることを禁止する。 ・ 泥酔している顧客がギャンブルに参加することを防止する。 ・ アルコールが提供されるゲーミング施設において、顧客と対応する従業員は、「適切に提供（Serving It Right）」研修の受講を完了している。 ・ 保護者等のいない子供がゲーミング施設に滞在することは容認されない。育児放棄の防止とともに、必要に応じて保護者等への罰則を科すセキュリティ方針を整備しなければならない。 ・ ゲーミング施設の標準的行動として、顧客との定期的な交流を促進する。その上で、顧客が延長・集約・反復的にプレイしている、またはしているように見える場合には、交流頻度を高める。 ・ ゲーミング施設の顧客から容易に見える場所に日時を表示した時計を掲示する。
5. 財政取引	BCLC 及び全てのゲーミングサービス供給業者等は、以下の事項を目立つように掲示しなければならない。

⁹ 「州の問題あるギャンブラー（Province's Problem Gambling Counsellors）」とは GPEB と契約している臨床カウンセラーであり、当該カウンセラーによるカウンセリングサービスは無料で提供されている。

タイトル	概要
	・ゲーミングサービス供給業者は、州政府の方針に基づき返済期間の延長または金銭の貸付をしない。 ・財務取引に関する方針及び活動の重要事項（例：特定のゲームの払い戻し慣行、多額な取引） ・従業員は顧客からチップを受けることが禁止されている。
6. 自己申告に基づく入場制限プログラム	BCLC 及び全てのサービス供給業者は、以下の事項を遵守しなければならない。 ・自己申告に基づく入場制限プログラム（Voluntary Self-Exclusion Program、以下「VSE プログラム」とする。）の提供。 ・VSE プログラムを希望する全ての顧客が敬意を持って扱われ、問題あるギャンブリング治療及び支援サービスの紹介できるような方針（Policies）及び活動（Practices）を確保する。 ・自己申告により入場制限されている顧客を監視する方針及び活動を整備し、自己申告による入場制限者が再入場を試みる機会を削減するように、適切なセキュリティー手順を確保する。 ・マーケティング・宣伝資料が、自己申告による入場制限者及び送付を希望しない顧客に対して送付されないための方針及び活動を確保する。

（出典：RG 基準を基にあずさ監査法人作成）

② 責任あるギャンブリング対策に関する関係主体

ブリティッシュ・コロンビア州において、責任あるギャンブリング対策に関連する主な関係主体は以下のとおりである。

表 3-4 ブリティッシュ・コロンビア州の責任あるギャンブリング対策に関連する主な関係主体

組織名称	概要
ゲーミングポリシー・執行部 (Gaming Policy and Enforcement Branch : GPEB)	ゲーミング規制法により定められたブリティッシュ・コロンビア州の全てのゲーミングに関する規制当局である。
ブリティッシュ・コロンビア宝くじ公社 (British Columbia Lottery Corporation : BCLC)	ゲーミング規制法により定められたブリティッシュ・コロンビア州の州営公社であり、競馬以外の州内全てのゲーミングの運営及び管理をしている。
地方自治体等 (Host Local Governments) ¹⁰	カジノ施設等が立地している場所の地方自治体等であり、立地に関する最終的な承認をしている。
カジノ・サービス供給業者 (Casino Service Providers)	BCLC からの運営委託契約に基づきカジノ施設の日常業務の運営を任されている。

(出典：あずさ監査法人作成)

1) ゲーミングポリシー・執行部 (Gaming Policy and Enforcement Branch : GPEB) ¹¹

i) 組織の概要

GPEB は、司法省（2017 年 7 月以前は財務省）のジェネラル・マネージャーの指揮下にあるブリティッシュ・コロンビア州の全てのギャンブル（カジノ、コミュニティー・ゲーミングセンター、宝くじ等）の規制当局である。

GPEB の理念は、「公衆がブリティッシュ・コロンビア州のギャンブル産業界を信頼すること（Public has confidence in B.C.'s gambling industry）」であり、そのための使命として政府のギャンブル政策を維持し、ギャンブルセクターを規制し、ブリティッシュ・コロンビア州民に便益をもたらす支援サービス及びコミュニティープログラムを提供することにより、ギャンブルに関する全般的な誠実性（Overall Integrity of Gambling）を保持している。

GPEB は、ギャンブル産業界の誠実性を確保し、ゲーミング規制法（Gaming Control Act）及びゲーミング規制規則（Gaming Control Regulation）に基づき作成した政策や基準の遵守に関する責任を負っている。

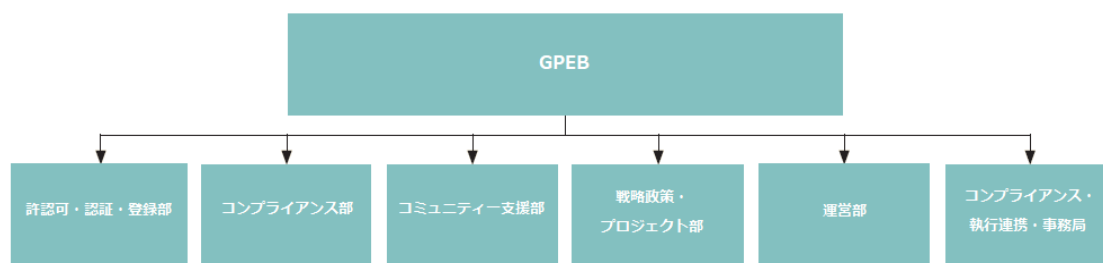
¹⁰ 地方自治体等（Host Local Government）とは、ブリティッシュ・コロンビア州政府レベルではなく、カジノ・コミュニティーゲームセンターを管轄する地方自治体（例：バンクーバー市）及び先住民族（First Nation）のことである。

¹¹ GPEB, "Annual Report 2017-2018", p.3, 7, 15

ii) 人員・財源

GPEB は、許認可・登録・認証部（Licensing, Registration & Certification Division）、コンプライアンス部（Compliance Division）、コミュニティー支援部（Community Supports Division）、戦略政策・プロジェクト部（Strategic Policy & Projects Division）、運営部（Operations Division）、及びコンプライアンス・執行連携と事務局（Compliance & Enforcement Collaborative and Secretariat）の 6 つの部署で構成されている。GPEB の運営予算は、約 13.4 百万カナダドル（約 11 億 30 百万円）であり、BCLC の収益の一部により賄われている。

図 3-2 GPEB 組織図



（出典：GPEB、『Annual Report 2017-18』を基にあずさ監査法人作成）

iii) 活動状況

GPEB は、ギャンブルに関する全般的な誠実性（Overall Integrity of Gambling）の確保及び規制に関する責任を果たし、ギャンブルの弊害を最小限に抑えるため、3 年計画の州の責任あるギャンブリング戦略（B.C.'s Responsible Gambling Strategy¹²、以下「RG 戦略」とする。）（24 ページ参照）を策定している。RG 戦略の主たる目標は、

- ① 一般公衆に対して、ギャンブルにまつわるリスクを周知すること
- ② 責任あるギャンブリングとインフォームド・チョイス（Informed Choice）を奨励する態度でギャンブルを提供すること
- ③ 問題あるギャンブリングに影響を受けている人に対し、効果的治療と支援を提供すること

である。

また、GPEB は RG 戦略を支援するため、ブリティッシュ・コロンビア州のギャンブル業界に対して RG 基準を作成しており、BCLC 及びサービス供給業者等は遵守が求められている。RG 基準では、未成年者のギャンブル活動への参加防止、ギャンブルに係るインフォームド・ディシジョン（Informed Decision）の保証、ギャンブル関連リスクの最小化、及び過度なギャンブルにより悪影響を受ける人への適時・効果的な情報提供及び支援等について規定している。

さらに、RG 戦略を通じてギャンブルの弊害を最小化し、責任あるギャンブリング実践を奨励するため、

¹² <https://www.bcreponsiblegambling.ca/sites/default/files/plan-rg-three-yr-2014-2018.pdf>

BC 責任・問題ギャンbling・プログラム（British Columbia Responsible & Problem Gambling Program¹³、以下「RPG プログラム」とする。）を策定している。

GPEB において、RPG プログラムを実施している部署はコミュニティ支援部（Community Support Division）である。当該プログラムの予算は5.6 百万カナダドル（4 億 72 百万円）であり、BCLC の収益により賄われている。

2) ブリティッシュ・コロンビア宝くじ公社（British Columbia Lottery Corporation : BCLC）^{14,15}

i) 組織の概要

BCLC は 1985 年 4 月 1 日に設立した公共企業体（Crown Corporation）であり、その使命は、ブリティッシュ・コロンビア州民の便益のために社会的責任ある態度でギャンブルを管理・運営することである。BCLC の運営する全てのギャンブル施設は、GPEB が規制当局として監督している。また、BCLC は連邦法のマナー・ローンダリング対策法を遵守する責務を負っており、カナダ金融取引報告分析センター（Financial Transactions and Reports Analysis Centre of Canada : FINTRAC）の監視を受けている。

BCLC は、カジノ、宝くじ、ビンゴ、スポーツ・ベッティング等のギャンブルを運営・管理している。宝くじ及びスポーツ・ベッティングは、BCLC が宝くじ小売契約（Lottery Retailer Agreements）を締結している民間の小売業者約 3,500 店舗で販売されている。また、BCLC は、州内唯一のオンライン・ギャンブル（PlayNow.com）を通じて宝くじ、スポーツ・ベッティング、スロット、テーブルゲーム、ビンゴ等を提供しており、登録者数は約 370,000 名である。

ii) 人員・財源

ブリティッシュ・コロンビア州で雇用されている BCLC の従業員数は 933 名である。BCLC の 2017 年度の総収益は 3,267.1 百万カナダドル（2,754 億 49 百万円）であり、そのうち、カジノ施設及びコミュニティ・ゲーミングセンターによる総収益は 1,951.5 百万カナダドル（1,645 億 31 百万円）である。賞金及びサービス供給業者に対する手数料等を控除した純収益は 1,400.5 百万カナダドル（1,180 億 76 百万円）であり、そのうち、カジノ施設及びコミュニティ・ゲーミングセンターによる純収益は 1,022.3 百万カナダドル（861 億 90 百万円）である。

iii) 活動状況

BCLC は、GPEB が策定した RG 戦略・RG 基準・RPG プログラムの主たる実行主体である一方、BCLC の『社会的責任レポート（Social Responsibility Report）』では、責任あるギャンblingの研究と革新（Innovation）の分野においては産業界におけるリーダーシップの発揮が求められていると

¹³ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/about-us/bc-responsible-problem-gambling-program>

¹⁴ BCLC, “Annual Service Plan Report 2017-18”, p.7, 23

¹⁵ BCLC, “Social Responsibility Report 2017-18”, p.1,2, 7

している¹⁶。

また、BCLC は、社会的責任を果たすため RG 基準を反映した独自のポリシーを有しており、サービス供給業者等は当該ポリシーを遵守しなければならない。BCLC の顧客健全戦略（Player Health Strategy）では全ての顧客がギャンブルを娯楽として維持できるように、

①インフォームド・ディシジョン（Informed Decision）の策定

②ポジティブ・プレイ（Positive Play）

③治療及び支援

④BCLC 製品に関連する弊害の削減

を 4 つの柱として策定している。

①インフォームド・ディシジョンの策定では、顧客自身によるギャンブルに係る意思決定が可能となるように、ギャンブルに関連するリスク及び健全なギャンブルを支援するために利用可能な情報を周知するためのツールや情報を提供している。②ポジティブ・プレイでは、より健全なギャンブルとなるようにポジティブなギャンブルの適用を奨励している。③治療及び支援では効果的な情報を適時に入手可能としている。④BCLC 製品に関連する弊害の削減では、製品、流通、及びマーケティングに関連する弊害を削減し、より安全にギャンブルをするための機会を識別している。

この他にも BCLC は、独自の取組として、多様な責任あるギャンプリング対策を講じている（26 ページ参照）。

3) 地方自治体等（Host Local Governments）¹⁷

BCLC は地方自治体等（Host Local Governments）と収益分配契約を締結しており、地方自治体等はギャンブルによる純収益の 10%を受領（2017 年度：102.1 百万カナダドル（86 億 8 百万円））する。地方自治体等は、当該収益につきコミュニティに還元する等、法的権限の範囲内で自由に利用することができるが、GPEB に対して収益使用報告書（Host Local Government Revenue and Expenditure Report）を提出しなければならない¹⁸。

4) カジノ・サービス供給業者（Casino Service Provider）

BCLC は、カジノ施設を建設・運営する民間のサービス供給業者（Service Provider）と契約の上、当該サービス供給業者に日常業務の運営を委託している。

民間のサービス供給業者は、BCLC と運用サービス契約（Operational Services Agreements：OSA）を締結し、事業の運営及び成長に係る投資のための金銭的インセンティブとして、ギャンブル収益に基づく手数料（Commission）を受領している。2017 年度に BCLC からサービス供給業者に支払われた手数料は 723 百万カナダドル（609 億 56 百万円）である¹⁹。運用サービ

¹⁶ BCLC, "Social Responsibility Report 2016-17", p.10

¹⁷ <https://corporate.bclc.com/what-we-do/casinos/service-providers.html>

¹⁸ <https://www2.gov.bc.ca/gov/content/sports-culture/gambling-fundraising/gambling-in-bc/where-money-goes>

¹⁹ BCLC, "Annual Service Plan Report 2017-18", p31

ス契約では、サービス供給業者の提供するサービス及び運営責任や全体的な報酬体系が記載されている。契約期間は原則 10 年であり、期限満了時に 10 年延長のオプションがある²⁰。

サービス供給業者のカジノ施設の各ゲーミングに係る報酬割合は、以下のとおりである²¹。

表 3-5 サービス供給業者のゲーミング別報酬割合

ゲーミングの種類	報酬割合
スロット	Net Win の25%
テーブル	Net Winの40%
ポーカー	Poker Rake の75%
Craps（集団サイコロゲーム）	Crapsの75%
ブラックジャック	Low Limit の60%

（出典：BCLC、『BCLC Gambling Service Provider Commissions Report』を基にあずさ監査法人作成）

民間機関のサービス供給業者は、BCLC に代わりブリティッシュ・コロンビア州全域のカジノ施設を所有またはリースし、日常の運営を任されている。すなわち、サービス供給業者は、ギャンブルを規制する連邦及び州政府の法規制を遵守しコンプライアンスレビュー・監査を受けるとともに、GPEB 及び BCLC の基準・方針・手順を遵守し、監視体制を維持・提供し、スロット機器・テーブルゲーム・ビンゴゲームを管理し、会計・財務を管理する等、施設の維持・提供に責任を有している。

また、責任あるギャンリング対策の一環として、BCLC 及び全てのサービス供給業者のカジノ施設について外部団体の認証を要求している。

ブリティッシュ・コロンビア州には複数のサービス供給業者がいるが、複数のカジノ施設を所有・運営している大きなサービス供給業者は、グレートカナディアン・ゲーミングコーポレーション（Great Canadian Gaming Corporation、以下「グレートカナディアン」とする。）、ゲートウェイカジノ・エンターテインメント（Gateway Casino & Entertainment Limited、以下「ゲートウェイ」とする。）、及びパラゴン・ゲーミング（Paragon Gaming LLC、以下「パラゴン」とする。）の 3 社である。

²⁰ BCLC は 2017 年 11 月に運用サービス契約を更新し、サービス供給業者の責任の拡大、民間機関への長期的投資、州・コミュニティへの継続的收益を確約しており、更新後の契約期間は 20 年となる予定である。

²¹ BCLC, “BCLC Gambling Service Provider Commissions Report Fiscal Year 2016/2017”, p.2

i) グレートカナディアン・ゲーミングコーポレーション（Great Canadian Gaming Corporation）²²
組織の概要

グレートカナディアンは、カナダのブリティッシュ・コロンビア州、オンタリオ州、ニューブランズウィック州、ノバスコシア州及び米国のワシントン州において、ゲーミング・エンターテインメント・ホスピタリティ施設を運営する上場会社である²³。カジノ施設 14 施設、競馬場 4 施設、コミュニティー・ゲーミングセンター 3 施設、及びビンゴ 1 施設、合計 22 のギャンブル施設を有しており、カナダ全域において約 5,100 名、米国ワシントン州において約 700 名の従業員を雇用している。

グレートカナディアンはカナダのブリティッシュ・コロンビア州において設立された企業であり、事業収益の約 60%はブリティッシュ・コロンビア州の施設運営から得られている。2017 年度におけるブリティッシュ・コロンビア州からの収益は 356.6 百万カナダドル（300 億 65 百万円）である。ブリティッシュ・コロンビア州には、カジノ施設 4 施設、スロットのある競馬場 1 施設、スロットとテーブルゲームのある競馬場 1 施設、コミュニティー・ゲーミングセンター 3 施設、ビンゴ 1 施設、多目的劇場、ホテル、レストラン、カンファレンスセンター等を有している。カジノ施設は、主として地元地域住民を対象としており、顧客層別に多様なエンターテインメント施設を整備している。

カジノ施設の概要

グレートカナディアンがブリティッシュ・コロンビア州に所有・運営するカジノ施設 4 施設の概要は、以下のとおりである。

表 3-6 リバーロック・カジノリゾート（River Rock Casino Resort）の施設概要

施設名称	River Rock Casino Resort	
開業時期	2004 年 6 月開業	
施設場所	バンクーバー国際空港に近接	
施設特徴	・ ホテル客室数：396 室（AAA Four Diamond リゾートホテル） ・ 多目的劇場：1,000 席 ・ その他：F&B、プール、スパ、会議施設、マリーナ ・ 駐車場：3,000 台（屋上 300 台含む） ・ 隣接地に 1,394 m²の商業施設あり	
カジノ施設特徴	・ カジノフロア：8,361 m²（VIP エリアあり）	

(出典：ホームページより抜粋)

²² Great Canadian Gaming Corporation, “Annual Information Form 2017”, p.13-16

²³ グレートカナディアンはトロント証券取引所に上場している。

(2017年12月 月末時点)	・ゲーミング：スロット 1,263 台、テーブル 117 台 ・営業時間：24 時間
--------------------	---

(出典：グレートカナディアン、『Annual Report』を基にあずさ監査法人作成)

表 3-7 ハードロック・カジノバンクーバー (Hard Rock Casino Vancouver) の施設概要

施設名称	Hard Rock Casino Vancouver
開業時期	2001 年 10 月開業
施設場所	バンクーバー中心部を東西に結ぶ高速道路に近接した Coquitlam 市
施設特徴 ^{24,25}	・ホテル客室数：140 室 ・多目的劇場：約 1,051 席 ・その他：F&B、会議室（最大 600 人収容）、ボールルーム（最大 456 m²）、プール、フィットネスセンター、テニス等 ・駐車場：2,000 台（屋上 400 台） ・名称利用：HR West Licensor, LLC との商標ライセンス契約
カジノ施設特徴 (2017 年 12 月 月末時点)	・カジノフロア：7,897 m²（VIP エリアあり） ・ゲーミング：スロット 931 台、テーブル 49 台 ・営業時間：24 時間

(出典：グレートカナディアン、『Annual Report』を基にあずさ監査法人作成)

表 3-8 エレメンツカジノ・ヴィクトリア (Elements Casino Victoria) の施設概要²⁶

施設名称	Elements Casino Victoria
開業時期	不明
施設場所	ヴィクトリア市郊外、バンクーバー島
施設特徴	・施設面積：3,902 m² ・多目的劇場：約 500 名収容 ・その他：F&B、会議室等 ・駐車場：660 台（屋上 130 台含む）
カジノ施設特徴 (2017 年 12 月 月末時点)	・ゲーミング：スロット 555 台、テーブル 19 台（VIP エリアあり） ・営業時間：月曜-金曜午前 9 時-翌日午前 4 時、土曜・日曜 24 時間営業

²⁴ ホテル、会議室及びボールルーム等は、Executive Hotels & Resorts が所有

²⁵ <https://www.executivehotels.net/coquitlamhotel/HotelProfileCoquitlam.DOC.pdf>

²⁶ <https://elementscasinovictoria.com/>

(出典：ホームページを基にあずさ監査法人作成)

表 3-9 カジノ・ナナイモ (Casino Nanaimo) の施設概要²⁷

施設名称	Casino Nanaimo
開業時期	不明
施設場所	バンクーバー島東岸の港 Nanaimo 市
施設特徴	・ 施設面積：2,230 m² ・ Well Public House：98 席のレストラン付きイベント会場 ・ ショッピングモールとコンベンションセンター（3,530 m²）²⁸に隣接
カジノ施設特徴 (2017 年 12 月 末時点)	・ ゲーミング：スロット 409 台、テーブル 13 台（VIP エリアあり） ・ 営業時間：日曜-木曜午前 9 時 30 分-翌日午前 2 時、金曜・土曜午前 9 時 30 分-翌日午前 3 時

(出典：ホームページを基にあずさ監査法人作成)

ii) ゲートウェイカジノ・エンターテインメント (Gateway Casino & Entertainment Limited)²⁹

組織の概要

ゲートウェイは、カナダのブリティッシュ・コロンビア州、アルバータ州エドモントン市、オンタリオ州において、ゲーミング・エンターテインメント施設を運営している非上場会社である。ゲートウェイは、レストラン・バー 77 店舗及びホテル客室 561 室を有している。カナダ全域において約 9,000 名の従業員を雇用している。

カジノ施設の概要

ゲートウェイがブリティッシュ・コロンビア州のバンクーバー中心部に所有・運営するカジノ施設 3 施設の概要は以下のとおりである。

表 3-10 キャスケード・カジノ (Cascades Casino) の施設概要³⁰

施設名称	Cascades Casino
開業時期	不明
施設場所	Langley 市
施設特徴	・ Coast Hotel & Convention Centre Langley City が併設³¹ ・ コンベンションセンター：2,415 m²（最大 1,000 人収容）

²⁷ <https://www.casinonanaimo.com/>

²⁸ <https://viconference.com/facility/conferences-meetings-banquets/>

²⁹ <http://www.gatewaycasinos.com/about/>

³⁰ <http://www.cascadescasino.ca/>

³¹ Coast Hotel & Convention Centre は Coast Hotels が所有している。

	・ その他：F&B、パブ、スパ等
カジノ施設特徴	・ カジノフロア：6,503 m² ・ゲーミング：スロット 1,001 台、テーブル 23 台 ・ 営業時間：24 時間

(出典：ホームページを基にあずさ監査法人作成)

表 3-11 グランド・ヴィラ・カジノ (Grand Villa Casino) の施設概要³²

施設名称	Grand Villa Casino	 (出典：ホームページより抜粋)
開業時期	不明	
施設場所	Burnaby 市（ブリティッシュ・コロンビア州人口第 3 位）	
施設特徴	・ Delta Hotels Burnaby Conference Centre が併設 ³³ ・ カンファレンスセンター：会議室（1,115 m²）、ボールルーム（697 m²）等 ・ その他：F&B	
カジノ施設特徴	・ゲーミング：スロット 1,200 台超、テーブル 64 台（VIP あり） ・ 営業時間：24 時間	

(出典：ホームページを基にあずさ監査法人作成)

表 3-12 スターライト・カジノ (Starlight Casino) の施設概要

施設名称	Starlight Casino	 (出典：ホームページより抜粋)
開業時期	不明	
施設場所	New Westminster 市、バンクーバー国際空港から約20Km	
施設特徴 ³⁴	・ その他：イベント会場（最大 350 人収容）、ライブ施設、F&B（5 店舗）	

³² <http://burnaby.grandvillacasino.ca/>

³³ ホテル及びカンファレンスセンターは Marriott International, Inc. が所有している。

³⁴ <http://www.starlightcasino.ca/about-us/>

カジノ施設	・ゲーミング：スロット 944 台、テーブル 54 台（VIP あり）
特徴	・営業時間：24 時間

（出典：グレートカナディアン、『Annual Information Form2017』を基にあずさ監査法人作成）

iii) パラゴン・ゲーミング（Paragon Gaming LLC）³⁵

組織の概要

パラゴンは、米国を拠点とする世界規模のゲーミング施設を所有・開発・運営する非上場会社である。創始者はネバダ州で最も有名なゲーミング事業者の第 2 世代である。

2017 年の第 3 四半期に、バンクーバーのダウンタウンにあったカジノ施設、エッジウォーター・カジノ（Edgewater Casino）を隣接するカジノ施設パーク・バンクーバー（Parq Vancouver）に移転した。

施設の概要

パラゴン がブリティッシュ・コロンビア州に所有・運営するカジノ施設の概要は以下のとおりである。

表 3-13 パーク・バンクーバー（Parq Vancouver）の施設概要³⁶

施設名称	Parq Vancouver	
開業時期	2017 年 9 月開業	
施設場所	BC Place スタジアム近隣	
施設特徴	・ ダウンタウン随一のカジノ施設に、高級ホテル棟（JW Marriott と DOUGLAS）が併設 ・ ホテル客室数：329 室 ・ MICE 施設：5,580 m²（最大収容人数 1,144 名） ・ その他：F&B、スパ、フィットネス、商業施設及び公園（6 階：2,787 m²）等	
カジノ施設特徴	・ ゲーミング：スロット 600 台、テーブル 75 台（VIP あり） ・ 営業時間：24 時間	

（出典：ホームページより抜粋）

（出典：ホームページを基にあずさ監査法人作成）

³⁵ <http://paragongaming.com/about/profile/>

³⁶ <https://www.parqvancouver.com/>

【参考】

ブリティッシュ・コロンビア州の RG 戦略 (2014/15-17/18)

多くの人がギャンブルを娯楽やエンターテインメントとして楽しんでいる一方、ごく一部の人はギャンブルにより自分・家族・職場環境に悪影響を及ぼしている。それ以外にも、ギャンブル問題となりそうな中程度のリスクを抱える人がわずかな割合であるが存在する。ギャンブルに関連する問題は国民の問題となっており、政府とゲーミング供給業者（Gaming Provider）は、責任あるギャンブラーに対し継続して積極的な対応をする。

◆ RG 戦略の概要

2003 年 5 月に州として初めて RG 戦略を策定した。当該戦略は、責任あるギャンブラーを育成し、ギャンブルにより悪影響を受ける人を支援するために、政府、地方自治体及び業界のサービス供給業者（Industry Service Providers）が協力している。

表 3-14 ブリティッシュ・コロンビア州の RG 戦略の概要

目標	長期的目的	初期アプローチ
1. 一般公衆に対してギャンブルのリスクを周知する	- 問題あるギャンブラーと提供しているプログラムに関する公衆の知識を育成する - 責任あるギャンブラー戦略とギャンブル時に健全な選択をする方法を公衆に教示する	- 一般公衆への認知とコミュニケーション - 教育及び研修 - 責任あるギャンブラー戦略
2. 責任あるギャンブラーとインフォームド・チョイスを奨励する	- ギャンブルに内在するリスク、制限の設定方法及び許容範囲内でギャンブルすることを顧客に周知する - 責任あるギャンブラー実践を奨励する政策を確保する - 顧客に責任あるギャンブラーを奨励することにより、意識を向上させる - カジノ従業員の責任あるギャンブラーに対する技術・知識を改善する - 政府、BCLC 及びゲーミング業界に対し、問題あるギャンブラー及び責任あるギャンブラーに関連する問題やベストプラクティスを提示するような調査を実施・支援する	- 政策開発 - 研究及び評価 - 産業界への研修 - 情報管理
3. 問題あるギャンブラーに影響を受けている人に対し、効果的治	ギャンブルに問題を抱える人に対し提供する支援を、以下の方法で継続的に効率性と効果を改善する	ギャンブル依存症者、親族、友人及び同僚への治療サービス

目標	長期的目的	初期アプローチ
療と支援を提供する	- サービスへのアクセス向上 - 臨床結果を評価し、証拠に基づくベストプラクティス・プログラムの提供	.

GPEB、BCLC 及び州のゲーミングサービス供給業者の協力により、健全なギャンブラー実践を奨励する証拠に基づく政策及びプログラムの更なる開発及び実施を可能とする。

◆ 責任

Gaming Policy and Enforcement Branch (GPEB)

ブリティッシュ・コロンビア州のギャンブラーの規制当局であり、法令、政策及び公益に資する基準の策定に責任を有している。また、問題あるギャンブラーサービスの提供、責任あるギャンブラー・イニシアティブの提供及び州のギャンブラー調査議題の策定の責任を有している。GPEB は、サービスを提供するために責任あるギャンブラーアドバイザー（通称、GameSense Advisors : GSAs※1）、予防スペシャリスト、臨床カウンセラーと契約をしている。

British Columbia Lottery Corporation (BCLC)

小売店、インターネット及び施設での RPG プログラムを含む、州のゲーミングの運営及び管理に責任を有している。

ゲーミングサービス供給業者 (Gaming Service Providers)

全てのゲーミング規則、RG 基準及び広告基準に準拠しなければならない。RPG プログラムを向上する機会を模索し、ゲーミング施設内での消費者保護の向上を奨励されている。

地方自治体等 (Host Local Governments)

RPG プログラムを強化し、地元のサービスと州の契約するギャンブラー依存症予防提供者（Problem Gambling Prevention Providers）の協力関係を奨励する責任を有している。

◆ 評価

戦略と計画の効果については定期的にモニターされ、必要に応じて強化される予定である。理解と意識の向上を測定するため、第三者による戦略内容の評価を完了する予定である。

ギャンブラー依存症は治療等の側面において独特であるが、他の依存症、ホームドクター、財務カウンセリング及び他の支援サービスとの連携は強化・維持される。責任あるギャンブラー専門家と相談し、イニシアティブを継続的に評価する。これが 3 か年計画の第 4 期である。

※1 : GSAs は、2018 年 4 月より BCLC の単独雇用となっている。

③ 責任あるギャンbling・プログラムの内容

1) 州の取組 : British Columbia Responsible & Problem Gambling Program (RPG プログラム) ³⁷

GPEB は、ブリティッシュ・コロンビア州の RG 戦略 (Responsible Gambling Strategy) の目標を達成し、初期アプローチをより具体化した内容を RPG プログラムとして規定している。RPG プログラムは、コミュニティにおけるギャンブルによる悪影響を最小化するとともに、責任あるギャンbling実践を奨励するための責任あるギャンbling・プログラムであり、全てのサービスを無料で提供している。当該プログラムは州政府が提供する主な責任あるギャンbling対策の 1 つであり、BCLC の負担金で運営しており、その運営コストは年間約 5.6 百カナダ万ドル (4 億 72 百万円) である。

RPG プログラムの提供するサービスの主な内容は、以下のとおりである ³⁸。

- ・ 24 時間 365 日利用可能なヘルプライン (BC Gam Info Line)
- ・ 契約している施設や有資格のカウンセラーによるカウンセリングサービス
- ・ ウェブサイト (www.bcreponsiblegambling.ca) を通じたギャンブル及び問題あるギャンbling等に関連する情報提供
- ・ 州全域における教育及び普及啓発活動
- ・ カジノ施設等で入手可能な RPG プログラムを推奨するパンフレット、ヘルプラインシール、ポスター等の作成
- ・ 州内のカウンセラーや専門家向けのギャンbling問題に係る教育・研修の提供

2) BCLC の取組

BCLC 及びサービス供給業者が遵守しなければならない責任あるギャンbling対策は、主として GPEB が策定するギャンbling業界の公益に資する基準である RG 基準及び広告及びマーケティング基準 (Advertising and Marketing Standards) にまとめられている。

i) BCLC の責任あるギャンbling対策の概要

BCLC は、GPEB が策定する公益に資する基準の他、独自の責任あるギャンbling基準として、カジノ基準・ポリシー・手順 (Casino Standards, Policies and Procedures)、自己申告による入場制限ポリシー (Voluntary Self-Exclusion Policy) ³⁹及びジャックポット不適格ポリシー (Jackpot Ineligibility Policy) ⁴⁰等を策定しており、サービス提供業者等は当該基準等を遵守しなければなら

³⁷ GPEB, "Annual Report 2017-2018", p.25

³⁸ <https://www2.gov.bc.ca/gov/content/sports-culture/gambling-fundraising/responsible-gambling/responsible-problem-gambling-program>

³⁹ Responsible Gambling Council, "Voluntary Self-Exclusion Program Review British Columbia", 2011 年 1 月, p.7

⁴⁰ 正式名称は、"Rules and Regulations Respecting Jackpot Entitlement for Individuals Who Are Participating in BCLC's Voluntary Self-Exclusion Program"である。

ない。また、BCLC の内部基準として、新規製品・サービス・マーケティングの提案があった場合には、企業の社会的責任評価（Corporate Social Responsibility Assessment）により、責任あるギャンブリングのベストプラクティス、未成年者保護、広告基準への準拠等の責任ある手法で開発がなされていることを審査・保証している⁴¹。

BCLC が独自に提供する責任あるギャンブリング対策の主な内容は以下のとおりである。

- ・ GameSense の開発
- ・ 自己申告による入場制限プログラム（Voluntary Self-Exclusion : VSE）（29 ページ参照）
- ・ 適切な応対研修（Appropriate Response Training : ART）（39 ページ参照）
- ・ プリコミットメント・プログラム・プレイマナー（Play Manner）の開発（31 ページ参照）

ア. GameSense の概要⁴²

BCLC は、顧客及び公衆がインフォームド・チョイスをするのに十分な情報を提供するための基礎的な概念として、2009 年より GameSense アプローチを導入している。GameSense は、「知識は力である」との考えに基づき形成された。

GameSense は、チャンスとスキルド・ベースド・ゲーム（Skilled Based Games）の違い、ギャンブルの重要事実、各ゲームの勝率、ギャンブルに関する共通する迷信の払拭、責任あるギャンブリングをするためのヒント等、責任を持ってギャンブルをする方法を学ぶためのツールも提供している⁴³。顧客は、オンラインの他、カジノ施設内等の相談窓口であるゲームセンス・インフォ・センター（GameSense Info Centres、以下「GSICs」とする。）及びそこに滞在する相談員のゲームセンス・アドバイザーズ（GameSense Advisors、以下「GSAs」とする。）から GameSense アプローチを学ぶことができる（39 ページ参照）。

ii) BCLC の責任あるギャンブリング対策の評価方法

BCLC は、自らが実施する責任あるギャンブリング対策を評価する方法として、外部団体の認証を要求している。BCLC の策定する責任あるギャンブリング対策の枠組みの整備状況については、世界宝くじ協会（World Lottery Association、以下「WLA」とする。）が評価しており、BCLC が策定した責任あるギャンブリング対策が実際にサービス供給業者において運用されているかどうかについては、責任あるギャンブリング・カウンシル（Responsible Gambling Council、以下「RGC」とする。）が評価を実施している。

BCLC は、WLA の定める責任あるギャンブリングフレームワークにおいて、国際責任あるギャンブリング原理を遵守しているとして 2009 年より最高位のレベル 4 を取得しており、2017 年 5 月で 3 度目のレベル 4 認証の取得となる。認証レポートにおいて、責任あるギャンブリングに関する管理が組織目標・ガバ

⁴¹ <http://corporate.bclc.com/social-responsibility/player/responsible-gambling/standards.html>

⁴² <http://corporate.bclc.com/social-responsibility/player/responsible-gambling/our-approach.html>

⁴³ <http://corporate.bclc.com/social-responsibility/player/responsible-gambling/gamesense.html>

ナンス・管理プロセスに組み込まれ企業文化をなしており RG 開発のレベルが非常に高いこと、RG プログラムの継続的な改善に努力を惜まず、責任あるギャンブリングの開発のリーダー志向を有しており、特に調査・研究及び顧客教育の分野はベストプラクティスの評価カテゴリーと評価された⁴⁴。

全てのサービス供給業者のカジノ施設は、2011 年より RGC が実施する RG Check の認証を受けている。

⁴⁴ WLA、"RGF IAP Evaluation Report "、2017 年 5 月

④ 利用制限プログラムの実行状況

1) 入場制限プログラム

- i) 自己申告による入場制限プログラム（Voluntary Self-Exclusion Program : VSE プログラム）^{45,46}

ア. 根拠法規等

BCLC 及び全てのサービス供給業者は、RG 基準に基づき VSE プログラムを提供しなければならない（RG 基準 6.1）。また、VSE プログラムを希望する全ての顧客が敬意を持って扱われ、問題あるギャンブル治療及び支援サービスの紹介ができるような方針（Policies）及び活動（Practices）を確保しなければならない（RG 基準 6.2）。さらに、自己申告による入場制限をしている顧客を監視する方針及び活動を整備し、自己申告による入場制限をしている顧客が再入場を試みる機会を削減するように、適切なセキュリティ手順を確保する必要がある（RG 基準 6.3）。加えて、マーケティング・宣伝資料は自己申告による入場制限をしている顧客等に対して、送付されないための方針及び活動を確保しなければならない（RG 基準 6.4）。

イ. VSE プログラムの概要

VSE プログラムは、BCLC がギャンブル行動を制御する目的で提供しており、本人の自発的申請により設定した期間においてカジノ施設への入場を禁止することで、自らのギャンブル活動を制限することができるプログラムである。本人のみにより申請が可能であり、個人の自由を尊重するという考えから家族や友人等の第三者による申請は認められていない。

ウ. 申請場所・手順

申請は全てのカジノ施設において可能であるが、カジノ施設へ訪問せずに VSE プログラムに申請する場合は、BCLC の顧客サービスに電話をすると BCLC の Kamloops または Richmond にある事務所、または相談者の近隣での登録を手配してくれる。

申請者は、申請に際して、VSE プログラム登録用紙を記入の上、政府発行の写真付き ID を提示する。本人のみだと不安な場合には友人・家族・GSAs、本人のカウンセラーが同席することもできる。

VSE プログラム登録用紙は 2 部構成であり、第 1 部では入場制限対象施設と入場制限期間を選択する。

入場制限対象施設は、①スロットを有する州内全てのギャンブル施設（カジノ施設、コミュニティ・ゲーミングセンター、競馬施設のスロットフロア等）、②州内全てのビンゴホール及びコミュニティ・ゲーミングセンター、及び③オンライン・ギャンブル（PlayNow.com）のいずれか一つ以上を選択する。①または②を選択した場合には仮にオンライン・ギャンブルの口座を有していたとしても口座を閉鎖される等、自動的に③のオンライン・ギャンブルの利用も制限される。一方で、③のオンライン・ギャンブルを選択した場合に自

⁴⁵ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/getting-help/voluntary-self-exclusion-program-vse>

⁴⁶ Irwin M. Cohen, Amanda V. McCormick, and Raymond R. Corrado、「BCLC's Voluntary Self-Exclusion Program: Perceptions and Experiences of a Sample of Program Participants」、2011 年 4 月、p.10

動的にギャンブル施設の利用が制限されることはない。また、制限期間は、6 か月、1 年、2 年または 3 年から選択し記入する。

第 2 部では州の RPG プログラムカウンセラーへの紹介に関する同意の是非を記入するが、第 2 部の署名は義務ではない。

申請者は、サービス供給業者のセキュリティ・スタッフの目前で VSE プログラム登録用紙に署名しなければならず、申請手続中にセキュリティ・スタッフは申請者の写真を 4 枚撮影する。VSE プログラム申請者の個人情報及び写真は、iTrack システムへの登録と同時に BCLC 及び全てのサービス供給業者に回覧される。

エ. 解除・延長等の方法⁴⁷

本人が署名すると同時にプログラムは開始され、期限が切れるまでいかなる場合にもキャンセルや変更はできない。期限経過後は自動的に VSE プログラムから解除される。

VSE プログラムの延長・再登録は、期限経過前はギャンブル施設では出来ないため、BCLC またはカウンセラーを通じて延長申請する。BCLC の場合には、BCLC の Kamloops または Richmond にある事務所に直接来訪、メールまたは手紙、もしくは BCLC の顧客サービスに電話で希望延長期間等を伝え、必要書類等の送付を含め手配してくれる。BCLC に直接連絡するのが阻まれる場合には、自身のカウンセラーに BCLC との連絡、文書等の手配の依頼を通じて延長申請することもできる。

一方、期限経過後に再登録を希望する場合には、BCLC 及びカウンセラー以外にも、申請時と同様に州内のギャンブル施設においても再登録が可能である。

オ. 違反者への対応⁴⁸

VSE プログラム登録用紙は、ゲーミング規制法（Gaming Control Act）の下、法的通知の役割を果たす。州内のカジノ施設の入場エリアにはセキュリティが約 1-2 名常駐しており、必要に応じて身分証明書の提示等を求められるものの入場ゲート等を利用した管理は実施していない。

VSE プログラム登録中にゲーミング施設へ入場したことをセキュリティ・スタッフ等が検知した場合には、退去を命じられる。2009 年にはジャックポット不適格ポリシー（Jackpot Ineligibility Policy）が導入され、セキュリティ・スタッフ等が検知する前に VSE プログラム登録者がギャンブルで多額の勝利（ジャックポット）することがあった場合にも、賞金の受け取りは出来ず退去が命じられる。

事業者の責任

BCLC 及びサービス供給業者はあくまで情報提供やカウンセラーの紹介を通じて本人の選択を支援する立場にあり、違反者を発見できなかった場合にも法的責任を何ら負っていない。そのため、罰則規定が科されることもない。

⁴⁷ BCLC、パンフレット“Voluntary Self-Exclusion-Frequently Asked Questions”

⁴⁸ Responsible Gambling Council, “Voluntary Self-Exclusion Program Review British Columbia”, 2011 年 1 月, p.19

違反者の責任

VSE プログラムは自らが決断した選択であり、署名と同時にギャンブルに係る責任を受け入れたことを意味する。違反者本人はゲーミング規制法に基づき最大 5,000 カナダドル（42 万円）の罰金が科される（ゲーミング規制法 97 条第 2 項(d)、第 98 条）。

カ. VSE プログラムの統計

近年の VSE プログラムの登録者数、新規登録者数、及び違反検知回数は以下のとおりである。

表 3-15 VSE プログラムの統計情報⁴⁹

年度	2015-2016	2016-2017	2017-2018
登録者総数（人）	9,334	9,565	10,563
新規登録者（人）	6,335	6,892	7,653
違反検知回数（回）	9,652	10,357	9,563

（出典：BCLC ウェブサイトを基にあずさ監査法人作成）

2) 入場制限以外の利用制限プログラム

i) プリコミットメント・プログラム

ア. 根拠法令等

ブリティッシュ・コロンビア州では入場制限以外の利用制限に関する法規等はなく、プリコミットメント・プログラムは BCLC 独自の取組である。

イ. プログラムの概要

BCLC は現在プリコミットメント・ツールのプレイマナー（Play Manner）の開発段階である。

プレイマナーは、賭け金額や利用時間の上限を設定できる自発的なプリコミットメント・ツールである。

ウ. 申請場所・手順

プレイマナーへの申請方法はカジノ施設内の電子ゲーミング機器のみであり、テーブルゲームでは利用できない。現在、開発段階であり、具体的申請手順については公開していない。

エ. 変更・解消等の方法

プレイマナーは現在開発段階であり、具体的変更・解消手順については公開していない。

オ. 違反者への対応

利用上限に達した場合、電子ゲーム機器を利用できなくなるのみであり、罰則規定等は予定されて

⁴⁹ <http://corporate.bclc.com/content/dam/bclc/corporate/documents/vse-stats.pdf>

いない。

カ. プレイマナー（Play Manner）の統計

プレイマナーは、現在開発段階であり、プレイマナーへの登録者数は公開されていない。

⑤ 広告規制

1) 根拠法規等

ブリティッシュ・コロンビア州では、広告に関する規制はゲーミング規制法（Gaming Control Act）及び公益に資する基準である RG 基準及び広告及びマーケティング基準（Advertising and Marketing Standards）において規定している。

2) 規制内容

i) ゲーミング規制法

ゲーミング規制法上は、BCLC 以外の者・組織が広告等を実施すること自体を原則的に禁止している（ゲーミング規制法第 95 条）。

法人が違反した場合には、初犯であれば 10 万カナダドル（843 万円）以下の罰金、2 回目以降は 20 万カナダドル（1,686 万円）以下の罰金刑が科される。個人が違反した場合には、初犯であれば 10 万カナダドル（843 万円）以下の罰金または（及び）6 か月以下の懲役、2 回目以降は 20 万カナダドル（1,686 万円）の罰金または（及び）12 月以下の懲役が科される（ゲーミング規制法第 97 条第 2 項）。

ii) RG 基準

ゲーミング業界は、州のギャンブル業界に対する広告及びマーケティング基準（Advertising and Marketing Standards）に準拠しなければならない。また、全ての広告は、ギャンブルにより悪影響を受ける潜在的可能性を考慮の上、責任ある態度で提供されなければならない（RG 基準 1.1）。

iii) 広告及びマーケティング基準

広告及びマーケティング基準の目的は以下のとおりである。

- ・ 全ての広告及びマーケティングにおいてギャンブルが責任ある態度で実施されることの確保
- ・ ターゲット対象としたメディアキャンペーンにより、責任あるギャンブラー及び問題あるギャンブラーに係る一般的な認識を高めること

また、広告及びマーケティング基準では、ア.責任あるギャンブラー、イ.勝率、ウ.未成年者保護の 3 つのテーマにつき、詳細に規定している。

ア. 責任あるギャンブラー

「責任あるギャンブラー」では以下の内容を規定している。

- ・ 広告及びマーケティングは、GPEB が合理的かつ適切と判断した責任あるギャンブラー・メッセージを含めなければならない。
- ・ 支援を得る方法に関する州の資料等は、混雑しているエリア、PlayNow.com の電子ページ、ゲーミング製品の販売所、またはゲーミングイベント等の目につくところに掲示しなければならない。
- ・ ギャンブラー・メッセージ（Responsible and Problem Gambling Message）は、広告等

のターゲット対象層を反映していなければならない。また言語は広告と同一でなければならない。

- ・ 以下の内容を含めた広告及びマーケティング資料を禁止している。
 - 許容量を超えてプレイすることを奨励する
 - 報酬の確実性を暗示する
 - ギャンブルを雇用の代替・財政的投資として提示する
 - 財政的損失の回収手段として提示する
 - 長時間のプレイが勝率の上昇につながると暗示する
 - 技術・経験等の向上が良い結果につながると提案する
 - 故意に不適切な製品の使用を描写する

イ. 勝率

「勝率」では、以下の内容を規定している。

- ・ 勝率に関する情報は、比較的容易にアクセス可能な方法で明示されなければならない。
- ・ 勝率は、ゲーミング施設において実際の勝利の可能性について記載しなければならない。
- ・ 広告及びマーケティング資料において勝利が最も可能性の高い結果である等と記載はならず、賞金金額を正確に明示しなければならない。

ウ. 未成年者保護

「未成年者保護」では法定年齢の 19 歳未満の子供または青少年を保護対象と定義した上で、以下の広告及びマーケティング資料を禁止している。

- ・ 未成年者または未成年と見受けられる人物を利用しギャンブルを促進すること
- ・ 未成年者向けや視聴者の大半が未成年者のメディアに掲載すること
- ・ 学校や青少年向け施設に近接する屋外掲示板に掲載すること
- ・ 主たる対象が合理的に未成年者と予想される会場に掲載すること
- ・ 未成年者にアピールする意図をもったテーマや言葉を利用すること
- ・ 主たる視聴者が未成年者と予想されるテレビ・ラジオ番組でギャンブルを奨励すること
- ・ 未成年者を魅了するために漫画、シンボル、著名人等を利用すること

⑥ 相談業務の体制

相談業務は、医師、心理士、カウンセラー等の専門家による効果的なカウンセリング・治療につなぐための重要な役割を有している。ブリティッシュ・コロンビア州では、カウンセリングや治療の効果は立証されているものの、カウンセリングや治療を受ける人は減少傾向にあり、本当に支援を必要としている人が RPG プログラムを利用できていない実態を重く受け止めている。本当に支援を必要としている人に対してどの様にカウンセリング・治療を提供していくのか、ギャンブルの問題を抱える人へのサービス・支援へのアクセスの向上を重要課題として、GPEB 及び BCLC はヘルプラインや相談員の名称変更、新たな相談員の創設、名刺の記載方法の変更等、多方面からアプローチしている。

1) 根拠法規等

ブリティッシュ・コロンビア州の相談業務に関しては、GPEB の策定した RG 戦略及び公益に資する基準の RG 基準に記載されている。

i) RG 戦略

RG 戦略では、3 つ目の目標として問題あるギャンブリングに影響を受けている人に対し効果的治療と支援を提供することを掲げており、そのための長期的目標の 1 つにギャンブルの問題を抱える人に対するサービス・支援へのアクセス向上を掲げている。

ii) RG 基準

BCLC 及びサービス供給業者等は州の問題あるギャンブリングカウンセラー及び予防スタッフからの要請に応えるとともに合理的連携を維持し（RG 基準 3.1）、VSE プログラムを要求する全ての顧客が敬意を持って扱われ、問題あるギャンブリングに関する治療・支援サービスの紹介を受けられる政策・実践を確保しなければならない（RG 基準 6.2）。

2) 州政府の取組

ブリティッシュ・コロンビア州では、州政府の取組として、RPG プログラムの一環としてヘルプライン及びアウトリーチ専門家のギャン・インフォ・レップ（Gam Info Rep）サービス等を提供している。

i) 相談窓口の概要

ア. ヘルプライン

ヘルプラインには、独立した情報提供サービス（Independent Information Referral Service）である BC211 と、RPG プログラムの取組の一つである BC ギャン・インフォ・ライン（BC Gam Info Line）がある。

BC ギャン・インフォ・ライン（BC Gam Info Line）は、「問題（Problem）」や「ギャンブリング（Gambling）」等の単語が、支援を必要とする人が相談を敬遠する要因の一つとなっていると考え、

2018 年度より BC 問題あるギャンブラーヘルプライン（BC Problem Gambling Help Line）から BC ギャム・インフォ・ライン（BC Gam Info Line）に名称変更している。

BC ギャム・インフォ・ライン（BC Gam Info Line）は、ブリティッシュ・コロンビア州民への問題あるギャンブラーに関する情報及び紹介先に関する第一次情報源である。ブリティッシュ・コロンビア州内から無料で 24 時間 365 日、ギャンブルが認められる年齢であるかは関係なく、子供でも利用ができる。また、フランス語・広東語・北京語・パンジャブ語・ペルシャ語・タガログ語・アラビア語・日本語・スペイン語・ドイツ語等、多数の言語でサービスを提供している。通話に際して電話オペレーターが相談者の言語を話すことができない場合には、キャン・トーク（CanTalk）翻訳サービスを通じて 1 分以内に同時通訳者が利用できる体制となっている。また、相談者・家族からの電話内容及び支援・治療紹介情報に関しても秘匿扱いにしている。

電話オペレーターは RPG プログラムを通じて提供している問題あるギャンブラーに対する予防・教育サービスについて豊富な知識を有しており、カウンセラーだけでなく予防専門家の紹介も可能である。また、必要に応じて他州またはコミュニティ・サービスへの転送サービスも行っている⁵⁰。

この他にも、青少年向けのキッズヘルプ電話（Kid's Help Phone）サービスを提供している。キッズヘルプ電話は、子供向けの 24 時間対応の無料ヘルプライン（1-800-668-6868）である。

イ. アウトリーチ専門家：ギャム・インフォ・レップ（Gam Info Rep）

州政府の RPG プログラムの新たな取り組みの一つとして、カウンセリング以外の手法で支援を希望している人向けにアウトリーチ専門家のギャム・インフォ・レップ（Gam Info Rep）サービスを提供している。

Gam Info Rep は、電話、テキストメッセージ、Web チャット、または対面にて、ピアサポート組織（例：12 Step Groups、Smart Recovery）、オンラインの自助サービス、地域支援団体（例：破産管財人、法律サービス・住宅サービス・コミュニティメンタルヘルスサービス・債務管理サービス）等の情報提供・紹介・同席等を通じて、個人のニーズや目標と直結した情報源やサービスを提供している。

ブリティッシュ・コロンビア州内でギャンブルの問題を抱えている人が、ギャンブル問題を認めることに恥辱（Stigma）を感じていることと、無料支援サービスが利用可能なことが公衆へ浸透していないことを原因として、無料支援や治療サービスを受けていない現実を受け、GPEB は、無料支援や治療サービスへ繋げる手法として、カウンセラーではない新たな相談員制度である Gam Info Rep サービスを開始した。

GPEB は、2017 年 8 月から 2018 年 1 月までの 6 か月に渡り Gam Info Rep アウトリーチのパイロットプロジェクトを実施し、ヘルプラインに電話をしてきた相談者がカウンセリングの紹介を拒否した場合に、カウンセラーではないリソース・レップ（Resource Rep）⁵¹と話したいかどうかを問い、相談者の要望に

⁵⁰ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/getting-help/bc-problem-gambling-24-hour-help-line>

⁵¹ リソース・レップ（Resource Rep）は、相談者が必要とするカウンセリングや治療等に関する情報提供等の支援を通じて、相談者を効果的な治療に導くためのコミュニケーターの役割を有している。

応じてリソース・レップが電話または喫茶店で面会の上、ギャンブルに対する考え方や必要とするサービスにつき話し合った。6 か月間の Gam Info Rep のパイロットプロジェクトの結果、RPG プログラムの支援及び治療サービスへのアクセス数は 55%増加した⁵²。この結果を受け、Gam Info Rep が創設された。

図 3-3 Gam Info Rep の役割（サービス相互間の橋渡し役）



（GPEB、『Gam Info Rep Fact Sheet: Pilot Project Summary』を基にあずさ監査法人作成）

ii) 相談員の品質の保証

ア. 専門家・カウンセラーに対する研修⁵³

RPG プログラムの一環として提携している専門家・カウンセラーに対して教育・研修を提供することにより、専門家等はギャンブルに関連する問題や知識を学習することができ、相談者は専門家等の共通の認識の下で支援を受けることができ、ひいては RPG プログラムの品質を保証している。

研修の主な目的は、責任あるギャンブラーと問題あるギャンブラーの違いを評価すること、ギャンブル

⁵² GPEB, “Gam Info Rep Fact Sheet: Pilot Project Summary”

⁵³ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/allied-professionals>

問題の兆候を発見し当該問題をスクリーニングすること、ギャンブルが個人、家族、コミュニティに与える影響を理解し RPG プログラムへの紹介プロセスを熟知すること等である。研修のプレゼンテーション時間は職種等に応じて 45 分から 7 時間であり、5 時間超のコースに対しては証明書が発行される。研修を受講した専門家には、破産管財人、その他金融関連専門家、教師、メンタルヘルス・依存症カウンセラー、医療従事者、心理学者、社会福祉士等がいる。

iii) 相談実績⁵⁴

州政府の取組である BC ギャム・インフォ・ライン（BC Gam Info Line）及びギャム・インフォ・レップ（Gam Info Rep）の相談実績は、以下のとおりである。

表 3-16 RPG プログラムの相談実績に係る統計情報

相談内容	実績数値	
	2016 年度	2017 年度
BC Gam Info Line への電話相談（回）	3,326	3,421
RPG プログラム紹介（件）	1,380	1,326
Gam Info Rep アウトリーチ及び早期介入（回）	-	343

（出典：GPEB、『Annual Report 2017-2018』を基にあずさ監査法人作成）

3) BCLC の取組

ブリティッシュ・コロンビア州では、RG 基準に基づき、BCLC 及び全てのゲーミングサービス供給業者等は、各ゲーミング施設等において以下の内容が可能となるような特別な訓練を受けたスタッフを確保しなければならない（RG 基準 3.3）。

- ・ ギャンブル関連問題及び（または）苦悩の兆候を示す顧客に利用可能な支援情報の提供
- ・ 顕著なギャンブル関連問題等の兆候を示す顧客等の特定の事案において、情報提供及び（または）支援機関への直接連絡等の直接介入を通じた適切な応対
- ・ ギャンブル関連問題を抱えるゲーミングスタッフに適切なプログラム等の指示

i) 相談窓口の概要

BCLC は、1) ii) 及び 3) 記載の RG 基準に基づき、カジノ施設内の相談窓口である GSICs 及びそこに滞在する相談員の GSAs を整備している。

ア. ゲームセンス・インフォ・センター（GameSense Info Centres : GSIC s）

BCLC は、全ての責任あるギャンブリング対策を GameSense の名称のもと提供しており、州内全て

⁵⁴ GPEB, “Annual Report 2017-2018”, p.16, 34

のカジノ施設内にギャンブルに関する意思決定を支援するための情報提供キオスクである GSICs を設置し、勝率やギャンブルの仕組みに関する知識を有し問題あるギャンブリングの兆候を認識できる GSAs を配置している。

イ. ゲームセンス・アドバイザーズ（GameSense Advisors : GSAs）

GSAs は責任あるギャンブリングの専門家としてギャンブルの仕組みを理解し、ギャンブルに関する迷信を払拭し安全かつ楽しくギャンブルする方法等をアドバイスすることにより、顧客及び従業員に対して GameSense プログラムを提供し、顧客の健全なギャンブルに関する意思決定を支援している。顧客の求めに応じて、ヘルプラインへの通話支援やカウンセラーの紹介、VSE プログラムの申請及びカウンセリングへの同伴等も実施している。

GSAs は、GPEB が契約者としてプログラムを提供する等、GPEB と BCLC が共同管理していたが、顧客の相談員としてより中立的な立場となる目的で昨年より BCLC が単独雇用主となっている。GSAs は約 25 名おり、24 時間常駐ではなく 1 施設約 2 名のシフト制で対応している。

ii) 相談員の品質の保証

ブリティッシュ・コロンビア州では、RG 基準において、BCLC 及び全てのゲーミングサービス供給業者等に対して顧客と対応するゲーミング施設のスタッフが苦悩を抱えている可能性のある顧客を識別し、適切な対応が可能とする研修の提供を義務付けている（RG 基準 3.2）。また、青少年保護（55 ページ参照）及び以下の事項に関する方針、手続、研修についても整備が義務付けられている（RG 基準 4.2, 4.3, 4.5）。

- ・ 泥酔している顧客がギャンブルに参加することを防止する。
- ・ アルコールが提供されるゲーミング施設において、顧客と対応する従業員が「適切に提供（Serving It Right）」研修の受講を完了している
- ・ ゲーミング施設の標準的行動として、顧客との定期的な交流を促進する。その上で、顧客が延長・集約・反復的にプレイしている、またはしているように見える場合には交流頻度を高める。

BCLC は、RG 基準に基づき、全従業員に対する適切な対応研修（Appropriate Response Training、以下「ART 研修」とする。）及び GSAs に対する資格要件と研修を義務付けている。

ア. 適切な対応研修（Appropriate Response Training : ART）⁵⁵

BCLC の方針としては、顧客のギャンブルに係る選択とプライバシーを尊重する一方で、ギャンブル施設のスタッフが問題あるギャンブリング行動を示す顧客に対して支援をすることは重要であると考えている。そのため、カジノ施設で顧客に直接対応するスタッフが、支援を必要とする顧客に対して敬意をもって積極的に適切な対応をできるようにするための ART 研修の完了を義務付けている。ART 研修は、BCLC の

⁵⁵ http://corporate.bcl.com/social-responsibility/player/responsible-gambling/art.html#_ga=2.123380169.312121222.1539045479-1149285498.1536585089

スタッフ及びサービス供給業者の従業員が顧客に対して責任あるギャンブリングの役割を果たすための教育プログラムである。当該 ART 研修の最初のプログラムはオンタリオ州にある RGC が開発した。現在、ART 研修を受講しているスタッフ等は約 14,000 人である。

iii) 相談実績⁵⁶

BCLC の取組であるカジノ施設における GSAs の相談実績は以下のとおりである。

表 3-17 BCLC の相談実績に係る統計情報

相談内容	実績数値	
	2016 年度	2017 年度
GameSense Advisors (回)	57,341	48,587

(出典 : GPEB、『Annual Report 2017-2018』を基にあずさ監査法人作成)

⁵⁶ GPEB, “Annual Report 2017-2018”, p.16, 34

【参考】

オンタリオ州のプレイスマート（PlaySmart）

オンタリオ州では、ブリティッシュ・コロンビア州の BCLC の GameSense と類似の制度として、オンタリオ州の公共企業体であるオンタリオ州宝くじ・ゲーミング（Ontario's Lottery & Gaming、以下「OLG」とする。）が 2005 年に PlaySmart を開発している。

PlaySmart はギャンブルに関する百科事典（Gambling's Encyclopedia）であり、顧客が継続してギャンブルを楽しむことができるよう、ギャンブルに係るインフォームド・ディシジョンのために必要なツールや情報を顧客に提供する全般的な制度である。OLG は、PlaySmart の名称の下、自己申告による入場制限プログラムの提供、施設内相談施設のプレイスマート・センター（PlaySmart Centres）の設置、プリコミットメント・ツール（MyPlaySmart）の開発、専門的研修の提供等をしている。

◆ プレイスマート・センター（PlaySmart Centres）

オンタリオ州のカジノ施設内には、GameSense の GSICs と類似のギャンブル依存症対策相談キオスクである PlaySmart Centres がある。PlaySmart Centres は、全てのレベルの顧客に対するギャンブルに関する事実、ツール、及びアドバイスが可能なオンサイトの情報提供場所であり、会話を促進するために楽しく双方向的手法によりギャンブリング情報を提供している。顧客は PlaySmart Centres において、ヘルプラインやカウンセリング施設等の支援先情報を入手するだけでなく、双方向型のスロット・デモ機器の実地体験、ギャンブルの概念や迷信を払拭するための双方向型の教育的イベントへの参加、他の顧客やスタッフとの会話等による休憩等に利用することができる。

図 3-4 PlaySmart Centres の外観



（出典：CAMH のウェブサイトより抜粋）

PlaySmart Centres は、もともと責任あるギャンブリングリソースセンター（Responsible Gambling Resource Centres : RGRCs）の名称で運営していたが、顧客のアクセス状況を改善する目的で

2017年6月に PlaySmart Centres に名称変更しており、現在、州内のカジノ施設の他、スロット施設、チャリタブル・ビンゴ施設、ゲーミング・センターにおいて 56 施設を運営している。

PlaySmart Centres は OLG が資金拠出・運営しているが、RGC が管理・運用している。PlaySmart Centres に配置される RGC のスタッフは、常駐はしていないが約 80 名おり、プログラムや規定の理解等を含めた約 1 年間に及ぶ継続的専門研修等を通じて特殊な技能を有している。

PlaySmart では、ギャンブルの参加頻度・リスクの程度等に応じて、提供ツールやコミュニケーション方法を変更している。例えば、ギャンブル回数が少なくリスクの低い顧客に対しては、ギャンブルを継続して楽しみ、スマートにギャンブルする習慣を確立してもらうため、ギャンブリングの仕組み、ギャンブルの方法、PlaySmart のヒント、自己監視ツール等について、くだけた（Conversational）、真正な（Authentic）教育的トーンで対話をする。一方、ギャンブルに問題を抱えている可能性のあるハイリスクな顧客に対しては、支援に対し関心をもってもらうまたはヘルプラインに電話してもらうために、支援先情報や自己申告による入場制限方法等について、思慮深く、支持的で、落ち着いた（Deliberate）、語り口調（Storytelling）なトーンで対話する。

2016 年度の PlaySmart Centres における顧客からの相談実績は約 327,000 件であり、そのうち、4,872 名が自身のギャンブルに関して懸念を示し PlaySmart Centres において即時支援（Immediate Assistance）を実施した。

⑦ 治療体制

ブリティッシュ・コロンビア州では、州の取組である RPG プログラムにおいて有資格のカウンセラーによる効果的な治療サービスを提供している。効果的な治療とは、カウンセラー等の専門家の資質の問題以上にカウンセラーとクライアントとが関係性を構築し、クライアントのフィードバックに基づく治療プログラムの形成と捉えている。クライアントがカウンセラーに自分を理解してもらっていると考え、カウンセラーの治療の方向性を理解・納得し、クライアントが望むことを提供することが最良の治療と考えられている。

1) 根拠法令等

ブリティッシュ・コロンビア州の治療業務に関しては、相談業務と同様、GPEB の策定した RG 戦略及び公益に資する基準である RG 基準に記載されている。

i) RG 戦略

RG 戦略では、3 つ目の目標として問題あるギャンblingに影響を受けている人に対し効果的な治療と支援を提供すること、長期的目標としてギャンブルの問題を抱える人に対し提供する支援につき、サービスへのアクセス向上及び臨床結果を評価し、証拠に基づくベストプラクティス・プログラムの提供により、継続的に効率性と効果を改善することを掲げた上で、初期アプローチはギャンブル依存症者、親族、友人及び同僚への治療サービスと策定している。

ii) RG 基準

BCLC 及びサービス供給業者等は、VSE プログラムを要求する全ての顧客に対して敬意をもって対処し、問題あるギャンblingに関する治療・支援サービスの紹介を受けられる政策を実践し、維持しなければならない（RG 基準 6.2）。

2) 州政府の取組

i) 治療機関・カウンセラーの概要⁵⁷

RPG プログラムでは、ギャンブルの問題を抱える本人または家族等に対して、GPEB が契約している約 25 名のカウンセラーによる多言語対応の対面形式のカウンセリングサービスを提供している。年齢・言語・所在地等にかかわらず、全てのブリティッシュ・コロンビア州民が無料のカウンセリングサービスを受けることができる。

カウンセリングを希望する者は、BC ギャム・インフォ・ライン（BC Gam Info Line）を通じて紹介を受ける以外にも、RPG プログラムのウェブサイトに掲載されているカウンセラーの名前・写真・経歴・所在地・対応言語等から好みのカウンセラーを検索し、直接電話予約をすることでサービスを受けることができる⁵⁸。

⁵⁷ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/getting-help/support-treatment-services>

⁵⁸ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/getting-help/find-counsellor>

ii) 治療プログラム

個人・カップル・家族を対象に、集中治療プログラム及び集団療法等を提供している。

ア. 集団治療プログラム（Discovery Program）⁵⁹

集団治療プログラム（Discovery Program）は RPG プログラムの代表的なカウンセリングプログラムである。グループ形式で実施される 2-5 日の集中治療プログラムであり、複数のワークショップから構成される。主たる目的は、回復に必要なスキルを身につけギャンブルとの付き合い方につき自己啓発を図ることであり、ギャンブル問題に係る経験や認識を共有できる集団で実施される。

プログラムで実施するワークショップの詳細は以下のとおりである。

表 3-18 集団治療プログラム（Discovery Program）で実施するワークショップの概要

ワークショップ名	所要時間	概要
Fresh Start: An Introduction to Discovery	18 時間	- 人生を前に進めるために、ギャンブル行動を管理することを支援するワークショップである。誘因（Triggers）、衝動、ストレス、感情を管理する方法が提供される。 - 当該ワークショップは他のワークショップを受講する前に受講が必須なワークショップである。 - 家族等、第三者のギャンブル行動から悪影響を受けている人にも薦めている。
Understanding Self: Exploring Beliefs for Change	30 時間	- 回復と健康を支援する手法として、個人的な信念を強化することに焦点を当てたワークショップである。 - 自身の信念・世界の原点を模索し、信念等が気分・回復・他者との関係・困難な状況下の反応にどのような影響を与えるかを考える。
Walking Taller: Valuing Yourself	30 時間	- 回復に不可欠な要素である、自己価値（Self-Worth）の回復へ取り組むワークショップである。自身の重要な事柄を再認識し、より強く・ポジティブに思考する。 - 自らの個性を探求し、自尊心及び日常への感謝を向上するためのツールが提供される。
Moving Forward: Who Am I in Relationship?	30 時間	他者との関係性について理解するワークショップである。

⁵⁹ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/getting-help/discovery-program>

ワークショップ名	所要時間	概要
		力とバランス、境界線、効果的なコミュニケーション方法等のトピックについて学び、自身と愛する者との関係性の修復等を支援する。
Releasing the Past: Embracing the Future	30 時間	- 過去の苦悩・苦痛について探求するワークショップである。過去の問題は、回復への阻害要因、日常生活・関係性・幸福感の崩壊要因となっている場合がある。 - 自分自身または他者に対する実生活における苦悩を許す術を学ぶ。
Making Cents: Your Relationship With Money	18 時間	- お金とギャンブルに関する個人的な考え方を模索するワークショップである。 - 現在の財政状態を把握の上、現実的な財政目標を立て、予算または消費計画を立てる。

(GPEB、パンフレット『Discovery Day Treatment Program』を基にあずさ監査法人作成)

当該プログラムはバンクーバー市及びバンクーバー島において通年実施しており、郊外からの参加者に対しては旅行代金の補助金制度もある。参加希望者は、利用している RPG プログラムのカウンセラーが受講の必要性を判断し、プログラムの詳細情報の提供、ディスカバリー・インテイク・コーディネーター (Discovery Intake Coordinator) ⁶⁰の紹介等を通じて参加することが出来る。

iii) カウンセラー等の資格・品質の保証 ⁶¹

RPG プログラムの治療プログラムのカウンセラーは、最低限認定された大学の臨床心理学・カウンセリング心理学・社会福祉学いずれかの修士号を有していなければならない。また、RPG プログラムの臨床カウンセラーは、ブリティッシュ・コロンビア州の臨床カウンセラー協会 (BC Association of Clinical Counsellors) またはカナダ精神療法カウンセリング協会 (Canadian Psychotherapy and Counselling Association) の現会員である。社会福祉学の修士号を有するカウンセラーは、ブリティッシュ・コロンビア州立大学のソーシャルワーカーでもある。カウンセラーの多くは RPG プログラムに長年従事しており、北京語・広東語・韓国語・ベトナム語・パンジャブ語によるサービス提供が可能なカウンセラーを有している。この他、先住民コミュニティー等を専門とする先住民向けカウンセラーもいる。

また、相談業務体制で記載したように、RPG プログラムの一環として、提携している専門家・カウンセラーに対して教育・研修を提供している。

⁶⁰ ディスカバリー・インテイク・コーディネーター (Discovery Intake Coordinator) は、参加、旅行の手配、補助金の申請等に関しより詳細な情報を提供している。

⁶¹ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/allied-professionals>

iv) 治療実績^{62,63}

州政府の取組である RPG プログラムの治療実績は以下のとおりである。

表 3-19 RPG プログラムの治療実績に係る統計情報

治療内容	実績数値	
	2016 年度	2017 年度
カウンセリング（人）	1,390	1,269
Discovery Program（人）	175	163

（出典：GPEB、『Annual Report』を基にあずさ監査法人作成）

⁶² GPEB, “Annual Report 2016-2017”, p.21

⁶³ GPEB, “Annual Report 2017-2018”, p.16, 34

⑧ 自助団体の活動状況

1) 根拠法令等

ブリティッシュ・コロンビア州では、自助団体に関する法規等はなく民間の非営利組織が活動をしている。

2) 自助団体の概要

ブリティッシュ・コロンビア州で活動する主な自助団体は、ギャンブラーズ・アノニマス（Gamblers Anonymous（Alaska and BC））、ギャマノン（Gam-Anon）及びスマート・リカバリー（SMART Recovery）である。

i) ギャンブラーズ・アノニマス（Gamblers Anonymous : Alaska and BC）⁶⁴

ギャンブラーズ・アノニマス（Gamblers Anonymous（Alaska and BC）、以下「GA」とする。）は、ギャンブル問題に苦しむ本人及びその家族が運営する会員制の相互自助型の非営利組織であり、全世界で活動している。ブリティッシュ・コロンビア州では、独自のウェブサイトをもつとともに 24 時間 365 日無料のヘルプラインを提供している⁶⁵。

最初の GA ミーティングは、ギャンブルに問題を抱えた二人の男性が定期的な面会によりギャンブル問題が再発しなかったことをきっかけに、1957 年 9 月に米国カリフォルニア州のロサンゼルスで開催された⁶⁶。

GA には、GA ミーティングを通じて参加することができる。ブリティッシュ・コロンビア州では州内各所において毎日約 1 時間半の GA ミーティングが開催されている。GA は回復のためのプログラムである 12 ステップ・プログラム（12 Step Program）に基づき、経験、強み、及び希望を共有することで共通問題の解決及びギャンブル問題からの回復を目指すことを目的としている。参加者の唯一の条件はギャンブルを止めることを希望していることであり、会員になることによる義務や会費はない。

ii) ギャマノン（Gam-Anon）⁶⁷

ギャマノン（Gam-Anon）は家族や友人等の他者のギャンブル問題に苦しむ者を支援する会員制の相互自助型の非営利組織であり、世界的に活動している。ギャマノンは、宗教団体でもなければカウンセリング機関でもなく、会員になることによる義務や会費はない。参加者の条件は、家族や友人等の他者のギャンブル問題により自身の生活に影響が出ていることである。ギャマノンへはウェブサイトに記載のメールアドレスにメールすることで参加が可能である。

ギャマノンにおいても、GA 同様、12 ステップ・プログラムを利用している。

⁶⁴ <http://www.gamblersanonymous.org/ga/node/1>

⁶⁵ <http://gabc.ca/>

⁶⁶ <http://www.gamblersanonymous.org/ga/content/history>

⁶⁷ <http://www.gamblersanonymous.org/ga/content/gam-anon-help-family-friends>

iii) スマート・リカバリー (SMART Recovery) ⁶⁸

スマート・リカバリー (SMART Recovery) は、1994 年にアメリカで設立された依存症を抱える人に対する自助プログラムを有する禁欲型 (Abstinence-Based) の非営利組織であり、アメリカを中心に、カナダ、オーストラリア及びイギリス等で活動している。組織名称の「SMART」は、自己管理及び回復訓練 (Self-Management And Recovery Training) の略である。

ブリティッシュ・コロンビア州では独自のウェブサイトを持するとともに、ブリティッシュ・コロンビア州においてギャンブル問題を抱える本人、家族及び友人のためのプログラムの提供や会合の開催をしている ⁶⁹。毎週火曜日に、バンクーバーにおいてスマート・リカバリー・ミーティングが開催されており、スマート・リカバリーへの参加方法は、オンライン・サポート・コミュニティ (Online Support Community) ⁷⁰の利用、無料のスマート・リカバリー・ミーティングへの参加、遠隔地の場合にはオンライン・ミーティングへの参加の他、印刷物を好む人にはスマート・リカバリーハンドブックの購入を通じても可能である。

スマート・リカバリーは依存症的なギャンブル行動 (Addictive Gambling Behavior) からの回復を支援するために、GA 等に代替するプログラムとして、自助的認知行動療法 (Cognitive Behavior Therapy : CBT) モデルのスマート・リカバリー4 ポイント・プログラム (SMART Recovery 4-Point Program®、以下「4-Point・プログラム」とする。) を提供している。

3) プログラム概要

i) 12 ステップ・プログラム (12 Step Program) ⁷¹

GA 及びギャンボンの提供する 12 ステップ・プログラム (12 Step Program) の主な概要は以下のとおりである。

- ・ ギャンブルに対して無力であることを認めた。つまり、ギャンブルにより生活が管理不能な状態である。
- ・ 自分自身よりも大きな力により、健全な思考と生活を取り戻すことが出来ると信じるようになった。
- ・ 当該力を利用し、自身の意志と生き方を変える決心をした。
- ・ 探究を怖れず、モラルと財務の棚卸を行い、一覧 (Inventory) を作成した。
- ・ 自身に対し、他者に対し、自らの誤りの本質 (Exact Nature of Our Wrongs) をありのまま受け入れた。
- ・ こうした誤った性格の欠点を取り除く準備が完全に整った。
- ・ 自身の欠点について、謙虚に (自身が信じる) 神に取り除く依頼をした。
- ・ 迷惑をかけた全ての人のリストを作成し、全員に対して償う気持ちを持った。
- ・ 償うことで傷つけることがない限り、(迷惑をかけた全ての人に) 可能な限り直接償いをした。
- ・ 継続して個人的な棚卸による一覧を作り、誤りがあった場合には直ちに認めた。
- ・ 祈りと瞑想を通じて自分が信じる神との意識的コンタクトを深め、神の意志を知ることと実現しよう

⁶⁸ <https://www.smartrecovery.org/about-us/>

⁶⁹ <http://smartrecoverybc.com/>

⁷⁰ <https://www.smartrecovery.org/community/>

⁷¹ <http://www.gamblersanonymous.org/ga/content/recovery-program>

とする力のみを求めた。

- ・ あらゆる局面においてこの原理を実践する努力をするとともに、当該メッセージを他のギャンブル依存症者（Compulsive Gamblers）へ伝えるように努めた。

ii) スマート・リカバリー4 ポイント・プログラム（SMART Recovery 4-Point Program® : 4-Point・プログラム）⁷²

スマート・リカバリーの提供する 4-Point・プログラムの主な概要は以下のとおりである。

- ・ 止めるためのモチベーションを向上・維持：ギャンブルを止める理由を特定するとともに、継続して目標に取り組むための支援をする
- ・ 衝動への対処：ギャンブルへの衝動へ対処するためのツールを提供する
- ・ 問題の管理：問題から逃げる、もしくは避けるために依存症的行動へ戻ることが多いため、問題解決ツールの学習を支援する
- ・ ライフスタイルのバランス：短期・長期目標だけでなく、バランスがとれていなかった娯楽やニーズの部分のバランスをとるスキルの開発を支援する

⁷² <https://www.smartrecovery.org/addiction-recovery/gambling-addiction/>

⑨ 普及啓発活動

1) 根拠法令等

ブリティッシュ・コロンビア州の普及啓発活動に関しては、GPEB の策定した RG 戦略及び RG 基準に記載されている。

i) RG 戦略

RG 戦略では、第一目標として一般公衆に対してギャンブルのリスクを周知すること、長期的目標として問題あるギャンブラーと提供しているプログラムに関する公衆の知識を育成すること、及び責任あるギャンブラー戦略とギャンブル時に健全な選択をする方法を公衆に教示することを掲げた上で、初期アプローチの 1 つとして一般公衆への認知とコミュニケーションと策定している。

ii) RG 基準

BCLC 及び全てのゲーミングサービス供給業者等は、顧客のインフォームド・チョイスを保証するため、ゲーミング・エリアにおいて以下の事項を目立つように掲示しなければならない（RG 基準 2）。

- ・ 州のヘルプライン及び GPEB が認可した BCLC の責任あるギャンブラー・メッセージまたは GameSense メッセージ
- ・ （全てのゲーミング施設の顧客サービス・エリア、トイレ及び ATM において）ギャンブルに関連する潜在的リスクの情報とギャンブル問題に関する支援先情報
- ・ ゲーム、ルール、勝率等に関する意味のある正確な情報
- ・ 自己申告による入場制限プログラムに関する情報

また、ゲーミング施設では、顧客層を反映した言語にて責任・問題ギャンブラー情報が入手可能となるよう合理的努力をしなければならない。

2) 州政府の取組

RG 戦略の下、州の取組である RPG プログラムにおいて、i) 予防サービスとして州全域における教育及び普及啓発活動、ii) ウェブサイトを通じたギャンブル及び問題あるギャンブラー等に関連する情報提供、及び iii) カジノ施設等で入手可能なパンフレット、ヘルプラインシール、及びポスター等の作成を行っている。

i) 予防サービスとしての教育及び普及啓発活動⁷³

RPG プログラムの予防サービスとして、高齢者向けの普及啓発活動、先住民・アジア人等、文化的背景の異なる層向けの啓発プログラム等を実施している。提供するプログラムやカリキュラムは、多様なニーズに対応して新規開発・改修が行われている。

⁷³ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/prevention-services>

ア. 高齢者向けの普及啓発活動⁷⁴

高齢者向けの普及啓発活動として、55 歳以上の高齢者を対象にドラマプロジェクト「Seasoned Players」と2つのワークショップ「Keepin' It Fun」と「Gambling and the Older Adult」という合計3つのプログラムを提供している。

ドラマプロジェクトでは、高齢のボランティアが安全にギャンブルをする方法や問題が疑われる場合の支援場所の紹介に関する短編の劇をモールやレクリエーションセンターで演じ、ギャンブル問題の啓発活動をしている。

ワークショップ「Keepin' It Fun」は、責任を持ってギャンブルをする方法、ギャンブル問題の兆候、支援場所等について学ぶことのできる高齢者向けのプレゼンテーションである。

「Gambling and the Older Adult」は、ギャンブルに問題を抱えた高齢者の経験や影響に関するプレゼンテーションであり、高齢者が有するカウンセリングへのアクセスの障壁や克服方法等についても触れている。

イ. 先住民・アジア人等、文化的背景の異なる層向けの啓発プログラム⁷⁵

先住民・アジア人等、文化的背景の異なる層向けの啓発プログラムとして、コミュニティ向け啓発ブース、ワークショップ「How Much is Too Much?」及び英語を第二言語とする人等向けのプレゼンテーション・講義等を実施している。

啓発ブースは、全ての年齢層を対象とした情報を明確、有益かつ楽しく提供できるように設計されており、多数の人への有効な情報提供手段である。啓発ブースへ参加者を呼び込むために、多様なゲーム、ビデオ、賞金等を用意している。

ワークショップ「How Much is Too Much?」では、ギャンブルに関する迷信、ギャンブルに潜むリスク、責任を持ってギャンブルをする手法、無料の支援情報等について学ぶことができる。英語を第二言語とする人等向けのプレゼンテーション及び講義は、予防スペシャリストにより対象者の興味やニーズに応じて提供される。

ii) ウェブサイトを通じたギャンブル及び問題あるギャンブル等に関連する情報提供

PRG プログラムのウェブサイト（www.bcreponsiblegambling.ca）上では、ギャンブルに関する知識を育成し、自らをコントロールし責任あるギャンプリングをするために役立つ自己支援ツール（Self-Help Tools）、自己評価ツール（Self-Assessment）、及びカウンセリングに関する知識等を掲載している。

また、他者への支援を目的として、ギャンブルに問題を抱える人の家族、友人、生徒、同僚等のための情報提供も行っている。この他、BCLC が提供している VSE プログラムや民間機関が提供しているオンライン自助フォーラム（GamTalk）⁷⁶等のサービスも紹介している。

⁷⁴ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/older-adults>

⁷⁵ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/adultscommunity>

⁷⁶ 共通の問題を抱える人との問題の共有を目的として、ギャンブルに問題を抱える者が利用できるオンライン自助フォーラムである。

iii) カジノ施設等で入手可能なパンフレット、ヘルプラインシール、及びポスター等の作成

RPG プログラムの一環として、青少年・保護者・高齢者・予防サービス・多文化等を対象として多数の多言語対応のパンフレット、ヘルプラインカード、ヘルプラインシール及びポスター等の作成をしている。ヘルプラインシールはスロット機器等に添付されている。パンフレット等には、ヘルプラインの番号及び（または）ウェブサイト URL と標語「問題が起きると、誰の勝利でもない（When a problem begins, no one wins）」または「ギャンブルが楽しくなくなったとき（When gambling isn't fun anymore）」等を記載している。

また、多様な場所・イベントにおいても、ヘルプラインの番号及び（または）ウェブサイト URL と標語の掲載等を記載したペン、付箋、バック、ストラップ等のグッズを配布している。

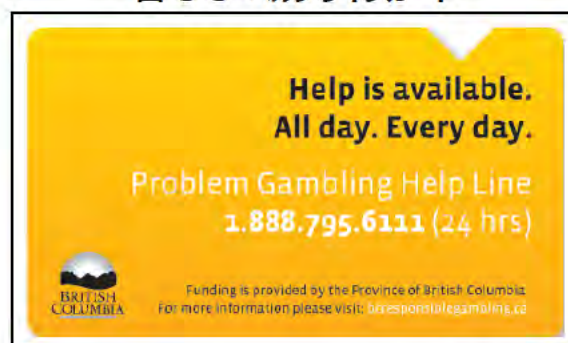
GPEB が作成している主なパンフレットは以下のとおりである。

表 3-20 GPEB が作成している主なパンフレット

パンフレット名	概要
Help for Problem Gambling	RPG プログラムの対象者、利用方法、バランスを維持するためのヒント、問題あるギャンリングの兆候について記載
Common Counselling Myths & Facts	カウンセリングに関する 10 の迷信と現実について記載
Information for Family & Friends	ギャンブルに問題を抱えた人の問題について、財政・感情・関係性の観点から例示列举。また、問題を抱える人への支援方法等について記載
Discovery Day Treatment Program	集団治療プログラム（Discovery Program）で実施されるワークショップの詳細について記載
The Impact of Gambling on the Workplace	問題あるギャンリングが職場に与える可能性のある影響、教育・啓発活動の紹介、職場におけるギャンブルに問題を抱えた人の兆候について記載

（出典：各種パンフレットを基にあずさ監査法人作成）

図 3-5 ヘルプラインカード



（出典：GPEB、ヘルプラインカード）

3) BCLC の取組

BCLC は、1)記載の RG 基準の遵守の他、普及啓発活動として、パンフレットの作成及び産業界の責任あるギャンリング会議を主催している。

i) パンフレットの作成

BCLC は、RPG プログラムとは別に多言語対応のパンフレットを作成している。主なパンフレットは以下のとおりである。

表 3-21 BCLC の作成する主なパンフレット

パンフレット名	概要
Voluntary Self-Exclusion- FAQ	VSE プログラムの概要、期間、開始方法、ロイヤリティ・カードの取り扱い、BCLC の立場、VSE プログラム再登録・延長方法、違反時の取り扱い、他の支援先情報等について記載
Where to Find Information and Support to Make Sure Gambling Stays Fun	GameSense Info Centre の概要と問題あるギャンブルの兆候、支援先情報、VSE プログラムの概要について記載
Make the Most of Your Retirement. Balance Gambling with Other Hobbies.	高齢者のギャンブルに係る事実、GameSense のヒント、支援先情報について記載
The GameSense Guide to Slot Machines	GameSense とナンスセンス (Nonsense) に分けてスロットの迷信と事実を解説
How Slot Machines Work	スロットで勝利する要因は運だけなのか、技術も一部関係あるのか？長時間プレイするほど勝率は上がるのか？等の疑問への回答とスロット機器に係る事実について記載

(出典：各種パンフレットを基にあずさ監査法人作成)

ii) ニューホライズン・責任あるギャンリング会議 (New Horizons in Responsible Gambling Conference) の主催⁷⁷

BCLC は、2013 年より毎年、産業界の専門家によるニューホライズン・責任あるギャンリング会議 (New Horizons in Responsible Gambling Conference) を主催しており、2018 年で 6 回目を迎えた。研究者・産業界の代表、予防の専門家、治療の専門家がスピーチやプレゼンテーションを実施し、ギャンブルへの革新的・効果的なアプローチにつき議論し、健全な成長のための戦略を提示する

⁷⁷ <https://horizonsrg.bclc.com/>

等、業界の将来に寄与する会議である。

2019 年は、バンクーバーのダウンタウンにあるカジノ施設 Parq Vancouver（23 ページ参照）で開催予定である。

4) 州政府と BCLC 共同の取組

GPEB と BCLC による共同の取組として、責任あるギャンブリング周知週間（Responsible Gambling Awareness Week）を開催している。

i) 責任あるギャンブリング周知週間（Responsible Gambling Awareness Week）の開催⁷⁸

GPEB と BCLC は、毎年、サービス供給業者や地方自治体と協力し、責任あるギャンブリング周知週間を2月から4月の間に複数のカジノ施設及びコミュニティー・ゲーミングセンター等において開催しており、安全で楽しくギャンブルする方法等について学ぶことが出来る。

2018 年の開催スケジュールは以下のとおりである。

表 3-22 2018 年責任あるギャンブリング周知週間の開催スケジュール

市町村	日時	開催場所
Greater Victoria	2 月 15 日 12pm-4pm	View Royal Casino
	2 月 19 日 7pm-	Victoria Royals Hockey Game
Chilliwack	2 月 22 日 12pm-4pm	Chances Chilliwack
	2 月 27 日 7pm	Chilliwack Chiefs Hockey Game
Kamloops	2 月 28 日 12pm-4pm	Cascades Kamloops
	3 月 2 日 7pm	Kamloops Blazers Hockey Game
	3 月 3 日 12pm-4pm	Chances Kamloops
Kelowna	3 月 8 日 12pm-4pm	Chances Kelowna
	3 月 10 日 12pm-4pm	Lake City Kelowna Casino
	3 月 11 日 7pm	Kelowna Rockets Hockey Game
Richmond	3 月 15 日 12pm-4pm	River Rock Casino
	3 月 17 日 7pm	Pub Night
Fort St. John	4 月 4 日 6pm-9pm	Pub Night
	4 月 7 日 6pm-9pm	Chances Fort St. John
	4 月 8 日 5pm-10pm	Fort St. John Tradeshow
	4 月 9 日 10am-9pm	
	4 月 10 日 11am-5pm	

（出典：ウェブサイトを基にあずさ監査法人作成）

⁷⁸ <https://corporate.bclc.com/social-responsibility/player/responsible-gambling/awareness-month.html>

⑩ 青少年対策

1) 根拠法令等

ブリティッシュ・コロンビア州の青少年対策は、ゲーミング規制法（Gaming Control Act）、GPEB の策定した RG 戦略、及び公益に資する基準である RG 基準、セキュリティ基準（Security and Surveillance Standards）と広告及びマーケティング基準等で規定している。

i) ゲーミング規制法

ブリティッシュ・コロンビア州では、法令に基づき 19 歳未満の者がギャンブル施設に入場することまたはギャンブルに参加することを禁止しているが、未成年者が法令に違反してギャンブル施設に入場またはギャンブルに参加した場合でも、未成年者及び保護者のいずれに対しても罰則規定はない⁷⁹。

一方で、サービス供給業者は、原則として未成年者がゲーミング施設に存在しないこと及びゲーミング施設内でギャンブルをしないことを保証しなければならず（ゲーミング管理法第 89 条（1）（2））、違反した場合には 5,000 カナダドル（42 万円）以下の罰金が科される（ゲーミング管理法 97 条（2）（d）及び第 98 条）。

ii) RG 戦略

RG 戦略では、第一目標として一般公衆に対してギャンブルのリスクを周知すること、長期的目標として問題あるギャンリングと提供しているプログラムに関する公衆の知識を育成すること、及び責任あるギャンリング戦略とギャンブル時に健全な選択をする方法を公衆に教示することを掲げた上で、初期アプローチの 1 つとして教育及び研修を策定している。

iii) 公益に資する基準

ア. RG 基準

BCLC 及びサービス供給業者等は、RG 基準に基づき、未成年者がギャンブルに参加すること、または大人専用のゲーミング・エリアに立ち入ることを禁止するための方針・手続・研修を整備しなければならない（RG 基準 4.1）。また、保護者等のいない子供がゲーミング施設に滞在することは容認されず、育児放棄（例えば、親がギャンブルしている間に子供を車に置き去りにする）を防止するとともに、必要に応じて保護者等への罰則を科し、またセキュリティ方針を整備しなければならない（RG 基準 4.4）。

イ. セキュリティ基準

セキュリティ基準（Security and Surveillance Standards）の公安（Public Security）の項では、ギャンブル施設では例外（職務の遂行のために未成年者が入場する場合）を除き、カジノ施設等に入場する 19 歳未満の未成年者を特定し、アクセスを拒否できるセキュリティ・監視を有しなければならないと規定している。

⁷⁹ <https://www2.gov.bc.ca/gov/content/sports-culture/gambling-fundraising/gambling-in-bc#three>

ウ. 広告及びマーケティング基準

広告及びマーケティング基準では、未成年者保護を目的として特定の広告及びマーケティング資料を禁止している（34 ページ参照）。

2) 州政府の取組⁸⁰

RG 戦略の下、ブリティッシュ・コロンビア州では子供向けの全般的なヘルプラインであるキッズヘルプ電話（Kid's Help Phone、36 ページ参照）の他、州の取組である RPG プログラムにおいて青少年向けの予防サービスとして、i) Grades K-12（5-18 歳）の生徒向けの教育及び情報提供、ii) 大学生向けのキャンパス内での啓発活動、iii) 保護者向けの啓発活動等を提供している。提供するプログラムやカリキュラムは、多様なニーズに対応して新規開発・改修が行われている。

i) Grades K-12（5-18 歳）の生徒向けの教育及び情報提供

Grades K-12（5-18 歳）の生徒向けの教育及び情報提供として、iMinds ギャンブル教育カリキュラム及び各学年向けのプレゼンテーション・パッケージを提供している。

ア. iMinds ギャンブル教育カリキュラム⁸¹

Grade K-12（5-18 歳）の生徒向けに、ブリティッシュ・コロンビア州の依存症研究センター（Centre for Addiction Research of British Columbia）及び予防専門家と協議の上、教育省の新しいカリキュラムの方向性と合わせてギャンブル教育カリキュラムである iMinds レッスン計画を提供しており、州全域の教師が利用できるようウェブサイトに掲載している。

ファシリテーションのためのオプションも充実しており、レッスン計画をウェブサイトからダウンロードし、教師が自ら教えるだけでなくファシリテーション方法を教示することもできる。また、学校に予防・コミュニティエンゲージメント提供者（Prevention & Community Engagement Provider）を招待し、先生に代わり教室で資料を説明してもらうことや先生と一緒に説明することが可能である。

イ. プレゼンテーション・パッケージの提供

小学校・中学校・高校の各学年向けにギャンブル教育に関するプレゼンテーション・パッケージを提供している。

例えば、Grade 5/6（10-12 歳）向けのプレゼンテーション・パッケージには、McGill 大学の青少年ギャンブル問題及びハイリスク行動のための国際センター（International Centre for Youth Gambling Problems and High-Risk Behaviours）が開発した双方向型の CD-ROM ゲーム「Amazing Chateau」がある。当該ゲームでは、プレイヤーがお城の中で起きる多種の設定をナビゲートし、多様な活動を通してゲームの確立と技術について学ぶ。また、ギャンブルの重要な要素である、運、チャンス、迷信と事実、リスク、依存症による影響、健全な選択等についても学ぶことができる。

⁸⁰ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/prevention-services>

⁸¹ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/iminds-gambling-curriculum-k-12>

プレゼンテーション・パッケージは、カナダの義務教育で要求される各学年の既定の学習成果 (Prescribed Learning Outcomes、以下「PLOs」とする。)⁸²の一部を網羅する。

例えば、Grade 6 (11-12 歳) の PLOs チェックリストは以下のとおりである。

表 3-23 Grade 6 の PLOs チェックリスト概要

学年	科目	PLOs チェックリスト
Grade 6 (11-12 歳)	Mathematics:	A - 1 – Place Value for Numbers Greater Than A Million A - 5 – Understanding of Ratio A - 6 – Understanding of Percent D - 4 – Demonstrate An Understanding of Probability
	Social Studies:	A - 1 – Apply Critical Thinking Skills A - 5 – Implement A Plan of Action to Address A Selected Local or Global Problem or Issue.
	English Language Arts:	A - 3 – Listen Purposefully to Understand and Analyze Ideas and Information A - 5 – Select and Use Strategies When Expressing and Presenting Ideas, Information A - 9 – Use Speaking and Listening to Improve and Extend Thinking by Questioning

(出典：GPEB のウェブサイト⁸³を基にあずさ監査法人作成)

当該 Grade 6 (11-12 歳) 向けのプレゼンテーション・パッケージは、数学、社会学及び英語の科目において多岐に渡る内容を網羅しており、ギャンブルとは何か、ギャンブルに係る共通の迷信、ギャンブルに係るリスクと結果、無敵の特性等についても学ぶことができる。

ii) 大学生向けのキャンパス内での啓発活動^{84,85}

大学生向けのキャンパス内での啓発活動には Gam_iQ が利用されている。Gam_iQ は、ギャンブルに潜むリスクに係る啓発を目的としたギャンブルに係る迷信と事実に関する 5 つのクイズ形式の双方向型のウェブサイトである。

⁸² 既定の学習成果 (Prescribed Learning Outcomes : PLOs) は、カナダの義務教育において最低限求められる水準として科目ごとに達成内容が細かく設定されている。

⁸³ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/sites/default/files/content/brochures/prevention/poster-plo-grade6.pdf>

⁸⁴ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/gamiq>

⁸⁵ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/college-university>

高校生向けと中等教育機関（Post-Secondary）向けのクイズがあり、いずれも選択肢の中から回答を選ぶと即座に正誤が分かり、ギャンブルに問題を抱えた場合の支援先情報等を短時間で学ぶことができる。Gam_iQ は、予防専門家（Prevention Specialist）によりブリティッシュ・コロンビア州全域の高校や中等教育機関のキャンパスで開催される 2-3 日間の啓発プログラムで提供される。

iii) 保護者向けの啓発活動⁸⁶

青少年の保護者向けには以下の啓発活動を実施している。

表 3-24 青少年の保護者向けの啓発活動の概要

名称	概要
Betting on Your Child's Future	・ 青少年のギャンブルに関する保護者等の意識向上を目的としたワークショップであり、予防専門家が、保護者向けにニーズに合わせた時間と内容でプレゼンテーションを提供するプログラム ・ 青少年の参加するギャンブル、ギャンブルの参加を促す可能性のある迷信、問題の原因となる要素、問題の兆候、子供へのギャンブルについての話しかけ方等についてのプレゼンテーション
Know Dice: Gambling Awareness for Parents ⁸⁷	・ 12 歳までの子供の保護者向けに作成された子供へのギャンブルについての教え方のツール等を掲載したパンフレット
Parents as Partners: Talking to your Child about Responsible & Problem Gambling ⁸⁸	・ 13-18 歳の青少年の保護者向けに作成された青少年の抱えるリスクと管理手法について学ぶことができるパンフレット

（出典：ウェブサイトを基にあずさ監査法人作成）

3) BCLC の取組⁸⁹

BCLC は、RG 基準及びセキュリティ基準に基づき、未成年者がギャンブル施設に入場することを防止するための措置として、サービス供給業者に対して以下のことを要求している。

- ・ 年齢確認のための ID スキャン
- ・ 25 歳未満にみえる者の ID 確認を義務化

⁸⁶ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/prevention-education/parents-kids-teens>

⁸⁷ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/sites/default/files/content/brochures/prevention/ParentBooklet-YoungerChild.pdf>

⁸⁸ <https://www.bcreponsiblegambling.ca/sites/default/files/content/brochures/prevention/ParentBooklet-OlderChild.pdf>

⁸⁹ BCLC, “Fact Sheet: Preventing Minors from Gambling”, 2017 年 7 月

- ・ カジノ施設等の全ての入口にセキュリティ・スタッフを配置
- ・ ピーク時間帯にセキュリティ・スタッフの増員
- ・ カジノ入場時、狭いところに顧客を通す
- ・ 従業員研修

⑪ 実態調査

カナダでは、1996 年 9 月に、各州政府の代表の合意に基づき、問題あるギャンブリングの一般調査に利用するための新しい指標の開発及びテストの実施を目的として、問題あるギャンブリングに関する省庁間タスクフォース（Inter-provincial Task Force）を組成した⁹⁰。当該タスクフォース⁹¹によるプロジェクトを通じて、2001 年に Jackie Ferris 氏及び Harold Wynne 氏の研究チームにより、カナダ問題あるギャンブリング指標（Canadian Problem Gambling Index、以下「CPGI」とする。）が開発され、現在では国際的に最も認知度の高いギャンブル依存症調査の指標として、オーストラリア、イギリス、アイスランド、ノルウェー等で利用されている。CPGI は、開発以降もパフォーマンス評価・改善が行われている⁹²。

一方、カナダでは、これまで連邦政府機関の取組としてギャンブル依存症調査を実施しておらず、各州政府が州単位で CPGI 等を利用し当該調査を実施している。ブリティッシュ・コロンビア州では、GPEB が 1993 年よりギャンブルの参加率及び問題あるギャンブリング（Problem Gambling Prevalence）が疑われる者の割合についての調査を定期的の実施しており、最新の調査は、GPEB が 2014 年に第 5 回目の調査として、プログラム評価及び市場調査機関であるアールエー・マラテスト・アソシエイツ（R.A Malatest & Associates Ltd.）にギャンブル依存症率等の調査を委託し実施した⁹³。

GPEB が実施した最新の調査の概要は以下のとおりである。

表 3-25 GPEB によるギャンブル依存症率等に係る調査の概要

項目	概要
調査目的	主たる目的は、州内のギャンブル及び問題あるギャンブリングが疑われる者の割合を見積り、必要に応じて前回の調査（2008 年）結果と比較することである。 ギャンブル参加率及び問題あるギャンブリングが疑われる者の割合の把握は、責任・問題あるギャンブリングに関する効果的政策及びプログラムの開発に役立つ。当該調査は、RPG プログラムの問題あるギャンブルの予防・教育・治療・将来研究プロジェクトの分野のサービスに反映される。
調査期間	2013 年 12 月 2 日-2014 年 1 月 13 日
調査手法	電話及びオンラインによるインタビュー調査
調査対象者	ブリティッシュ・コロンビア州の成人住民：3,058 名
利用指標	CPGIの問題あるギャンブリングが疑われる者のリスクの程度指標（Problem Gambling Severity Index：PGSI）

⁹⁰ Jackie Ferris and Harold Wynne, “The Canadian Problem Gambling Index: Final Report”, 2001年2月

⁹¹ 省庁間タスクフォース（Inter-provincial Task Force）は、2010 年により公式な連携機関としてカナダギャンブル研究コンソーシアム（Canadian Consortium for Gambling Research：CCGR）に名称変更している。CCGR の会員には、現在、GPEB の他、アルバータ州・ケベック州・マニトバ州・オンタリオ州・サスカチワン州の規制当局・ギャンブル研究機関・治療機関・公共企業体が会員となっている。

⁹² <http://www.ccgr.ca/en/projects/canadian-problem-gambling-index.aspx#>

⁹³ GPEB, “2014 British Columbia Problem Gambling Prevalence Study”, 2014 年, p. i, ii, iii, 35

項目	概要
	〔 ノン・ギャンブラー（Non-Gamblers）：過去12か月、ギャンブル経験なし 〔 ギャンブラー（Gamblers）：過去12か月、最低1回以上ギャンブル経験あり 〔 問題のないギャンブラー（Non-Problem Gamblers） 〔 リスクを抱えているギャンブラー（At-risk Gamblers） 〔 問題あるギャンブラー（Problem Gamblers） PGSI指標において、「問題あるギャンブラー（Problem Gambler）」は中程度（Moderate）のリスク及び高（High）リスクの問題あるギャンブラーを指し、「リスクを抱えているギャンブラー（At-risk Gamblers）」は、低（Low）リスクの問題あるギャンブラーを指す。

（GPEB、『2014 British Columbia Problem Gambling Prevalence Study』を基にあずさ監査法人作成）

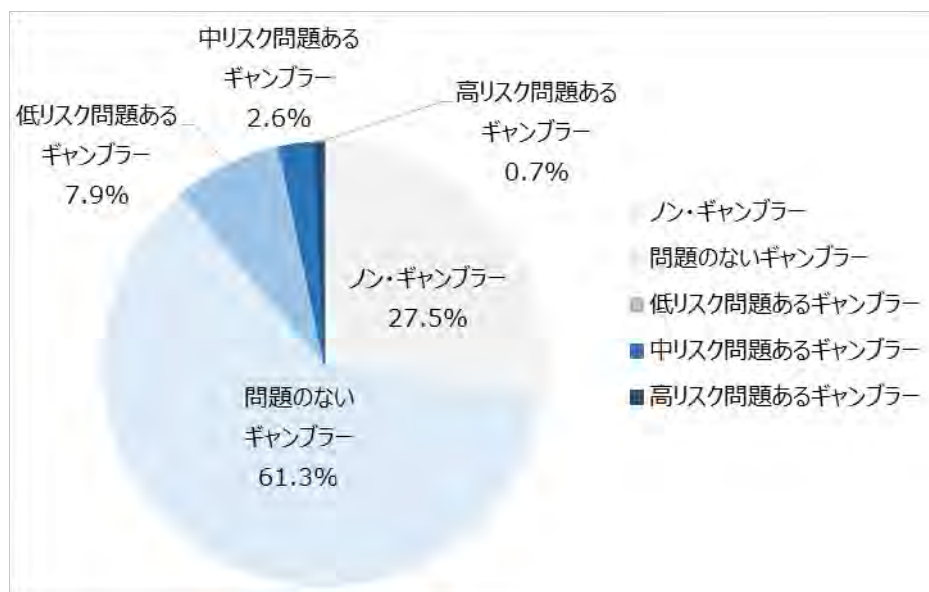
調査の結果、ブリティッシュ・コロンビア州のギャンブル参加率は 2008 年の前回の調査時から大きな変化はなく、過去 12 か月以内にギャンブルを最低 1 回実施した州民は 72.5%であった。また、ブリティッシュ・コロンビア州民に人気のギャンブル活動は、宝くじ、スクラッチ・ウィン（Scratch & Win）、ケノ（Keno⁹⁴）等であり、参加率は全体の 81.6%を占めた。年齢層別の過去のギャンブル参加率は、35－63 歳の年齢層が最も高く 75.1%で、18－24 歳の年齢層が最も低く 61.9%であった。

過去 12 か月以内にギャンブルを最低 1 回実施した州民のうち、問題あるギャンブラーが疑われる者の割合⁹⁵（Problem Gamblers）は、前回の調査時（4.6%）から減少しブリティッシュ・コロンビア州の成人住民の 3.3%と推定された。

⁹⁴ Keno とは、1 から 80 までの数字の中から無作為に選ばれる数字を予測して当てるゲームである。

⁹⁵ 問題あるギャンブラーが疑われる者の割合は、高リスク問題あるギャンブラーと中リスク問題あるギャンブラーの合計で算出される。

図 3-6 ブリティッシュ・コロンビア州の問題あるギャンブラーが疑われる者の割合



(GPEB、『2014 British Columbia Problem Gambling Prevalence Study』を基にあずさ監査法人作成)

ブリティッシュ・コロンビア州民の内、問題あるギャンブラーのリスクを抱えているギャンブラーの傾向や特徴は、以下のとおりである。

- ・ 年齢層 18 – 24 歳
- ・ 男性
- ・ インターネット・ギャンブル
- ・ デイトレードのような短期投機的株・商品の購入
- ・ アボリジニ・イヌイト・メティス (Métis) 等の少数民族
- ・ 南アジア民族
- ・ 年間世帯収入 30,000 カナダドル (253 万円) 以下
- ・ 生徒
- ・ 非雇用
- ・ メンタルヘルス・依存症問題を有する